

- 「UNIX」は、X/Open Company Ltd.がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- 「Adobe」「PostScript」は、Adobe Systems Incorporatedの各国での登録商標または商標です。
- 「SunOS」「Solaris」は、米国サン・マイクロシステムズ社の商標です。
- 「SPARCstation」は、SPARCInternational,Incの商標です。
- 「HP-UX」は、ヒューレットパッカード社の商標です。
- 「Linux」の名称は、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- 「Red Hat」は、Red Hat,inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「TurboLinux」の名称は、TurboLinux,Inc.の商標です。
- 「リュウミン L-KL」「中ゴシック-BBB」は株式会社モリサワの商標です。
- 「Helvetica」「Palatino」「Times」は Linotype-HellAG および Linotype-HellAG の子会社の商標です。
- 「ITC Avant Garde」「ITC Bookman」「ITC Zapf Chancery」「ITC Dingbats」は International Typeface Corporationの登録商標です。
- その他の記載された製品名、会社名は該当する各社の登録商標または商標です。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社まで御連絡ください。

また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が課されることがあります。

【XEROX】【The Document Company】【イーサネット】【Able】は登録商標です。

はじめに

このたびは、エイセルの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
製品の機能を十分に活用し、効果的にご利用いただくため、本書をお読みください。

本書は、UFPrintTool ユーティリティソフトウェアを利用したプリント操作方法について説明しています。

なお、本書の内容は、ワークステーションと OS 環境の基本的な知識や操作方法をほぼご理解いただいていることを前提に説明しています。

本書の記載事項は事前通知なしに変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。

2011年10月
エイセル株式会社

マニュアルの種類

マニュアルの種類には以下のものがあります。

《本体同梱マニュアル》

本体同梱マニュアルとは、プリンターに同梱されているマニュアルです。

《別売品同梱マニュアル》

別売品同梱マニュアルとは、オプション製品に同梱されているマニュアルです。
オプション製品の取り扱い方法や設定方法を説明しています。

《商品マニュアル》

商品マニュアルとは、必要に応じて購入していただくマニュアルです。

商品マニュアルとしては、プリンター（プロッター）制御言語のコマンドを参照するためのリファレンスマニュアルがあります。

マニュアルの一覧表は、《本体同梱マニュアル》の取扱説明書に記載してあります。「マニュアルの種類」の詳細については、取扱説明書を参照してください。

本書の読み方

■本書の構成

本書の各章の内容を次に説明します。

- 第1章 概要
UFPrintTool の特長と利用可能な環境について説明しています。
- 第2章 インストール
UFPrintTool のインストール方法について説明しています。
- 第3章 起動方法と印刷方法
UFPrintTool の起動方法、および印刷までの簡単な使用方法について説明しています。
- 第4章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)
UFPrintTool の各画面の機能を説明しています。
- 第5章 各画面の機能説明 (Solaris)
UFPrintTool の各画面の機能を説明しています。
- 第6章 コマンドライン作成機能
UFPrintTool によって作成されるコマンドラインについて説明しています。
- 第7章 オプションの競合
UFPrintTool の同時に使用できないオプションについて説明しています。
- 第8章 設定保存ファイル
UFPrintTool の各コントロール変更内容の設定保存機能について説明しています。
- 第9章 エラーメッセージ
UFPrintTool の各エラーメッセージについて説明しています。

■本書の表記

①本文中では、説明する内容によって、次の用語を使用しています。

- Sun ▶ SunOS 4.x
- Solaris ▶ Solaris
- Linux ▶ Red Hat Linux、TurboLinux、VineLinux
- HP ▶ HP-UX
- DC1250 ▶ DocuPrint C1250
DocuColor 1250/1250 CP
DocuCentre Color 500/500 CP
- DP2220 ▶ DocuPrint C2220/C2221
DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP
DocuCentre C2100
- DP3530 ▶ DocuPrint C3530
DocuPrint C3540/C3140/C3250
DocuPrintC2426
DocuPrintC2424
DocuPrintC3200A
DocuPrintC5450
DocuPrintC3050
DocuPrintC2250
DocuPrint C3360
DocuPrint C3350
DocuPrint C5000 d
DocuCentre Color f450/f360/f250/a450/a360/a250
DocuCentre C2101/C1101
ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I
DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I
ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I
DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I
ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
DocuCentre-II C4300/C3300/C2200
ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
DocuCentre-II C7500/C6500/C5400
ApeosPort-III C3300/C2200
DocuCentre-III C3300/C2200
ApeosPort-III C3305/C2205
DocuCentre-III C3305/C2205
ApeosPort-III C4400
DocuCentre-III C4400
ApeosPort-III C4405
DocuCentre-III C4405
ApeosPort-III C7600/C6500/C5500
DocuCentre-III C7600/C6500/C5500

ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270
DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270
ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275
DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275
ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580
DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580
DocuCentre-IV C2260
DocuCentre-IV C2263

CLWDC ▶ Color Laser Wind 3320PS
DocuPrint C625PS /C626PS

- 注記 ▶ 正しく使っていただくための注意事項を記述しています。
手順を行う前に、お読みください。
- 参照 ▶ 参照項目を記述しています。
- 補足 ▶ 補足項目を記述しています。

② 本文中の「インターフェースボード」は、次のボードの総称です。

- ▶ Ethernet 10BASE5, 10BASE2, 10BASE-T, 100BASE-TX などの
インターフェースボード

③ 本文中では、次の記号を使用しています。

- 「 」 特定のプリンター名やホスト名、メニューの選択項目、本書での参照箇所を
表示します。
例： ここでは「lp」とします。
「1」を選択して、ネットワークプリンターを設定します。
詳細は「2.2 インストール手順について」を参照してください。
- < > キーボードのキーを表示します。
例： <Return>キーを押します。
- 『 』 参照する他のマニュアルを表示します。
例： ワークステーション側で設定を始める前に、『操作説明書』を参照し
てプリンター側で次の設定を行ってください。

④ メッセージに対して選択を行う場合、次の例中の[y]のように、[]内はデフォルト値を
表しています。この場合、メッセージに対して<Return>キーを押すと、デフォルト値「y」
が選択されます。デフォルト値を選択して<Return>キーを押した場合、例中の y のように
デフォルト値を少し太い文字で表記します。

例： `output-printer-name is '1250PS' (y/n)[y] : y`

⑤ キーボードから入力する文字は、次の例中の「/usr/local/fxbin」のように少し太い文字で
表記します。この場合は特に断らない限り、最後に<Return>キーを押してください。

例： `Enter directory name [/user/lib/fxbin] : /usr/local/fxbin`

目次

はじめに.....	i
マニュアルの種類.....	ii
本書の読み方.....	iii
目次.....	vi
第 1 章 概要	1
1.1.... 特長.....	2
1.2.... 使用環境.....	2
1.3.... 対象プリンター.....	3
第 2 章 インストール	5
2.1.... インストールの前提条件.....	6
2.2.... インストール手順について.....	6
2.3.... UFPrintToolで使用するファイル.....	7
第 3 章 起動方法と印刷方法	9
3.1.... コマンドラインから起動する場合.....	10
3.2.... アイコンから起動する場合.....	11
3.3.... 簡単な印刷例（SunOS 4.x/Linux/HP-UXの場合）.....	14
3.3.1 標準設定で印刷を行う場合.....	14
3.3.2 デバイスの設定を行って印刷する場合.....	16
3.4.... 簡単な印刷例（Solarisの場合）.....	17
3.4.1 標準設定で印刷を行う場合.....	17
3.4.2 デバイスの設定を行って印刷する場合.....	19
3.5.... UFPrintToolの起動オプション.....	21
第 4 章 各画面の機能説明（SunOS 4.x/Linux/HP-UX）	22
4.1.... メイン画面.....	23
4.2.... ファイル選択画面.....	30
4.3.... 余白設定画面.....	32
4.4.... フォント設定画面.....	34
4.5.... 画像詳細設定画面.....	35
4.6.... 特殊文字設定画面.....	37
4.7.... デバイス設定画面.....	38
4.7.1 DC1250 の場合.....	38

4.7.2	DP2220 の場合.....	40
4.7.3	DP3530 の場合.....	42
4.7.4	CLWDCの場合.....	44
4.8....	ユーザー定義用紙設定画面.....	46
4.8.1	DC1250 の場合.....	46
4.8.2	DP2220 の場合.....	47
4.8.3	DP3530 の場合.....	48
4.8.4	CLWDCの場合.....	49
4.9....	カラー設定画面.....	50
4.9.1	DC1250 の場合.....	50
4.9.2	DP2220 の場合.....	52
4.9.3	DP3530 の場合.....	54
4.9.4	CLWDCの場合.....	56
第 5 章 各画面の機能説明 (Solaris)		59
<hr/>		
5.1....	メイン画面.....	60
5.2....	ファイル選択画面.....	66
5.3....	余白設定画面.....	68
5.4....	フォント設定画面.....	71
5.5....	画像詳細設定画面.....	73
5.6....	特殊文字設定画面.....	75
5.7....	デバイス設定画面.....	76
5.7.1	DC1250 の場合.....	76
5.7.2	DP2220 の場合.....	78
5.7.3	DP3530 の場合.....	80
5.7.4	CLWDCの場合.....	82
5.8....	ユーザー定義用紙設定画面.....	84
5.8.1	DC1250 の場合.....	84
5.8.2	DP2220 の場合.....	85
5.8.3	DP3530 の場合.....	86
5.8.4	CLWDCの場合.....	87
5.9....	カラー設定画面.....	88
5.9.1	DC1250 の場合.....	88
5.9.2	DP2220 の場合.....	90
5.9.3	DP3530 の場合.....	92
5.9.4	CLWDCの場合.....	94
第 6 章 コマンドライン作成機能		97
<hr/>		
6.1....	UNIXフィルターのコマンドライン作成機能.....	98
6.1.1	起動されるコマンド.....	98

6.1.2 各コマンドの実行形式.....	99
6.2.... メイン画面.....	101
6.3.... 余白設定画面.....	107
6.4.... フォント設定画面.....	107
6.5.... 画像詳細設定画面.....	108
6.6.... 特殊文字設定画面.....	108
6.7.... デバイス設定画面.....	109
6.8.... ユーザー定義用紙設定画面.....	110
6.9.... カラー設定画面.....	111
第7章 オプションの競合	117
7.1.... ファイル形式により制限されるオプション.....	118
7.2.... デバイス設定により制限されるオプション.....	119
7.3.... 機能の組合せにより制限されるオプション.....	121
7.4.... 用紙種別により制限されるオプション.....	125
第8章 設定保存ファイル	127
8.1.... 仕組みについて.....	128
8.2.... 設定保存ファイル.....	128
8.3.... 変更内容の読み込み.....	129
8.4.... 変更内容の保存.....	129
8.5.... 設定保存ファイルの内容.....	130
第9章 エラーメッセージ	139
9.1.... エラーメッセージ一覧.....	140
用語の説明.....	141
索引.....	142

第1章 概要

この節では、UFPrintTool の特長および使用環境について説明します。

1.1 特長

UFPrintTool は、コマンドライン入力なしでの印刷を可能とするツールです。

UFPrintTool は、視覚的なオプション設定を可能とし、ダイアログの各コントロールに値を入力、選択する事により UNIX フィルターを実行するコマンドラインを作成し実行します。

また、UFPrintTool は従来の UNIX フィルターの印刷機能はすべてサポートしています。プリンターモデル、ファイルタイプ毎に有効となるオプションも同様とします。

その設定により、プリンターがサポートしていないオプションを制限します。

また、プリンター機能を使用して以下の出力等を行うことができます。

- ▶ 給紙指定印刷
- ▶ 排紙指定印刷
- ▶ カラー／モノクロ印刷
- ▶ 両面印刷

注記 ▶ UFPrintTool は、使用するプリンターの機種やその構成によっては、利用できないものがあります。

1.2 使用環境

UNIX フィルターに準じます。『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

1.3 対象プリンター

対象プリンターは次のとおりです。

- ▶ DocuPrint C1250
- ▶ DocuColor 1250/1250 CP
- ▶ DocuCentre Color 500/500 CP
- ▶ Color Laser Wind 3320PS
- ▶ DocuPrint C625P/C626PS
- ▶ DocuPrint C2220/C2221
- ▶ DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP
- ▶ DocuPrint C3530
- ▶ DocuPrint C3540/C3140/C3250
- ▶ DocuPrint C2426
- ▶ DocuPrint C2424
- ▶ DocuPrint C3200 A
- ▶ DocuPrint C5450
- ▶ DocuPrint C3050
- ▶ DocuPrint C2250
- ▶ DocuPrint C3360
- ▶ DocuPrint C3350
- ▶ DocuPrint C5000 d
- ▶ DocuCentre Color f450/f360/f250/a450/a360/a250
- ▶ DocuCentre C2101/C1101
- ▶ ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I
- ▶ DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I
- ▶ ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I
- ▶ DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I
- ▶ ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
- ▶ DocuCentre-II C4300/C3300/C2200
- ▶ ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
- ▶ DocuCentre-II C7500/C6500/C5400
- ▶ ApeosPort-III C3300/C2200
- ▶ DocuCentre-III C3300/C2200
- ▶ ApeosPort-III C3305/C2205
- ▶ DocuCentre-III C3305/C2205
- ▶ ApeosPort-III C4400
- ▶ DocuCentre-III C4400
- ▶ ApeosPort-III C4405
- ▶ DocuCentre-III C4405
- ▶ ApeosPort-III C7600/C6500/C5500
- ▶ DocuCentre-III C7600/C6500/C5500
- ▶ ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270

-
- ▶ DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270
 - ▶ ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275
 - ▶ DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275
 - ▶ ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580
 - ▶ DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580
 - ▶ DocuCentre-IV C2260
 - ▶ DocuCentre-IV C2263

注記 ▶ Color Laser Wind 3320PS、DocuPrint C625PS/C626PS 以外の機種では、
プリンタ本体にオプションの PostScript Kit を装着する必要があります。

第2章 インストール

この節では、UFPrintTool のインストール方法について説明します。

2.1 インストールの前提条件

インストールの前提条件は次のとおりです。

- ▶ 対応 OS は、CD-ROM 取扱いの手引きに記載されているとおりです。
- ▶ ディスク容量は、インストール時の作業領域を含めて約 20MB の空き容量が必要です。
- ▶ スーパーユーザーの権限が必要です。権限を持っていない場合はネットワーク管理者に設定を依頼してください。

2.2 インストール手順について

UFPrintTool は UNIX フィルターと同時にインストールされます。
詳細は『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

2.3 UFPrintTool で使用するファイル

UFPrintTool で使用されるファイルについて説明します。

ファイル	ディレクトリ位置	概要
ufptool	/usr/local/fxbin1250 /usr/local/fxbin2220 /usr/local/fxbin3320 /usr/local/fxbin3530	UFPrintTool の実行形式
.UFPDefault	/usr/local/fxbin1250/UFPDefault /usr/local/fxbin2220/UFPDefault /usr/local/fxbin3320/UFPDefault /usr/local/fxbin3530/UFPDefault	デフォルトオプション保存用ファイル
fxbinpath	/usr/lib/fxps1250 /usr/lib/fxps2220 /usr/lib/fxps3320 /usr/lib/fxps3530	バイナリ格納ディレクトリのパス保存 (SunOS/Linux)
	/usr/lib/lp/postscript	バイナリ格納ディレクトリのパス保存 (Solaris/HP)
Ufptool	/usr/local/fxbin1250 /usr/local/fxbin2220 /usr/local/fxbin3320 /usr/local/fxbin3530	UFPrintTool のリソースファイル(SunOS)
	/usr/X11R6/lib/X11/app-defaults	UFPrintTool のリソースファイル(Linux)

注記 ▶ ディレクトリ位置はインストール時の選択されたプリンタタイプによって決まります。

- ufptool** UFPrintTool の実行ファイルです。このファイルを実行すると UFPrintTool が起動されます。起動方法については「第 3 章 起動方法と印刷方法」を参照してください。
- .UFPDefault** UFPrintTool オプションの設定保存ファイルのデフォルトです。UFPrintTool の各オプションのデフォルト値が格納されています。オプションの設定保存ファイルについては「第 8 章 設定保存ファイル」を参照してください。
- .fxbinpath** 「2.2 インストール手順について」にてユーザーが指定したディレクトリを格納したファイルです。そのディレクトリには UFPrintTool が使用する UNIX フィルターのコマンドが格納されています。UFPrintTool が使用する UNIX フィルターのコマンドについては以下に示します。各 UNIX フィルターコマンドの詳しい機能については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。
- Ufptool** UFPrintTool のリソースファイルです。ウィンドウ内のフォント、フォント色、背景色などの設定データが格納されています。

<UFPrintTool で使用する UNIX フィルターのファイル>

コマンド	格納ディレクトリ	機能
euc2ps2	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	EUC テキストファイルをポストスクリプトに変換
sunras2ps2	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	SunRaster 形式のイメージファイルをポストスクリプトに変換 (SunOS)
sunras2g4	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	SunRaster 形式のイメージファイルに G4 圧縮を行いポストスクリプトに変換 (SunOS)
tiff2ps2	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	TIFF 形式のイメージファイルをポストスクリプトに変換
tiff2g4	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	TIFF 形式のイメージファイルに G4 圧縮を行いポストスクリプトに変換
xwd2ps2	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	XWD 形式のイメージファイルをポストスクリプトに変換
xwd2g4	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	XWD 形式のイメージファイルに G4 圧縮を行いポストスクリプトに変換
fxpif	/usr/lib/xbps1250 /usr/lib/xbps2220 /usr/lib/xbps3320 /usr/lib/xbps3530	ポストスクリプトファイルにオプションを付加して印刷 (SunOS/Linux)
	/usr/local/xbbin1250 /usr/local/xbbin2220 /usr/local/xbbin3320 /usr/local/xbbin3530	ポストスクリプトファイルにオプションを付加して印刷 (Solaris)

注記 ▶ ディレクトリ位置はインストール時の選択されたプリンタタイプによって決まります。

第3章 起動方法と印刷方法

この節では、UFPrintToolを使ったプリント操作について説明します。

3.1 コマンドラインから起動する場合

標準設定で起動する場合

標準の設定でUFPrintToolを起動する場合は、次のように入力します。

```
% ufptool
```

設定保存ファイルを読み込んで起動する場合

設定保存ファイルの設定内容を読み込んで起動する場合は次のように入力します。
設定保存ファイルについては「第8章 設定保存ファイル」を参照してください。

```
% ufptool -PPrinter
```

3.2 アイコンから起動する場合

UFPrintTool をアプリケーションとして登録すると、アイコンをクリックする事で起動できます。ここでは、アプリケーションの登録方法と、有効な使用方法について説明します。SunOS ではこの機能は使用できません。

[Solaris/HP-UX]

共通デスクトップ環境上でのアプリケーションの登録方法について説明します。

- ① 「アプリケーションマネージャ」から「デスクトップアプリケーション」を選択します。
- ② 「デスクトップアプリケーション」から「アクション作成」を起動させます。
(【図 1】を参照)



【図 1】

- ③ アクション名（アイコン・ラベル）とアイコンを決定します。
- ④ 「アクションを開いた（ダブルクリックした）場合のコマンド」テキストボックスには以下のように登録します。

```
/usr/local/fixbin1250/ufptool
```

注記 ▶ パス名はユーザーがインストール時に指定したディレクトリです。

また、起動オプションを設定して登録するには下記のように登録します。起動オプションについては「3.5 UFPrintTool の起動オプション」を参照してください。

```
/usr/local/fixbin1250/ufptool -PPHOENIX
```

これで、アプリケーションの登録は終了です。

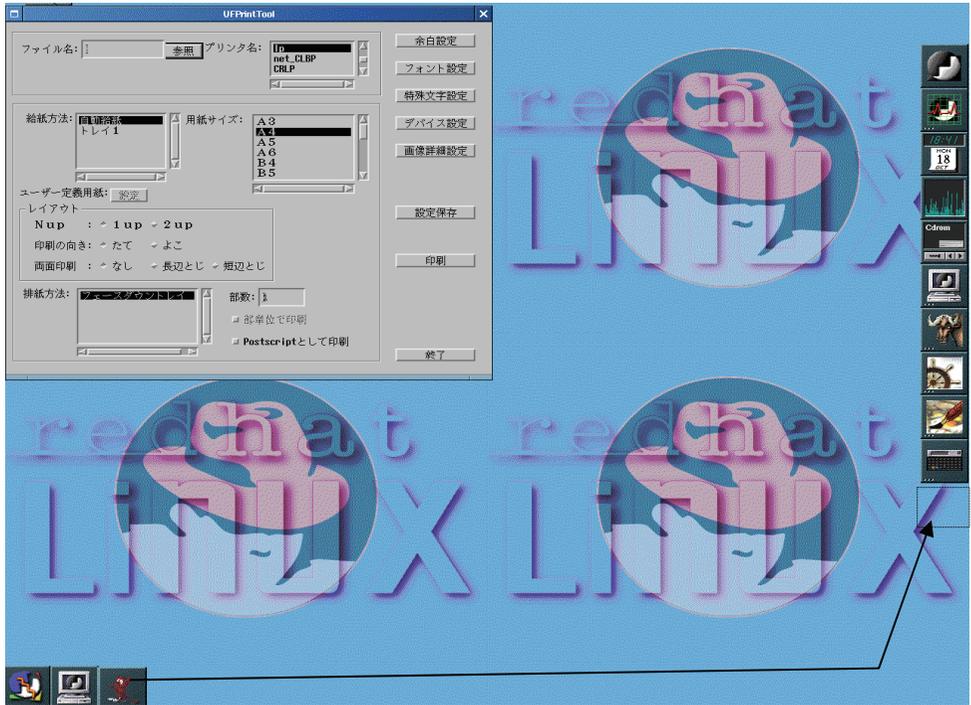
作成したアイコンをダブルクリックすると、UFPrintTool が起動されます。

[Linux]

日本語 RedHat Linux5.2 の標準ウィンドウマネージャである LaserDesk によるアプリケーションの登録方法について説明します。

- ① UFPrintTool を起動します。
- ② デスクトップ左下隅にアイコンが表示されます。

注記 ▶ アイコンのデザインは変更できます。詳しくは WindowMaker のドキュメントを参照してください。



- ③ 表示されたアイコンを Dock(画面の右上に表示されています)の下の空いているところに移動させます。

これで、アプリケーションの登録は終了です。

作成したアイコンをダブルクリックすると、UFPrintTool が起動されます。

注記 ▶

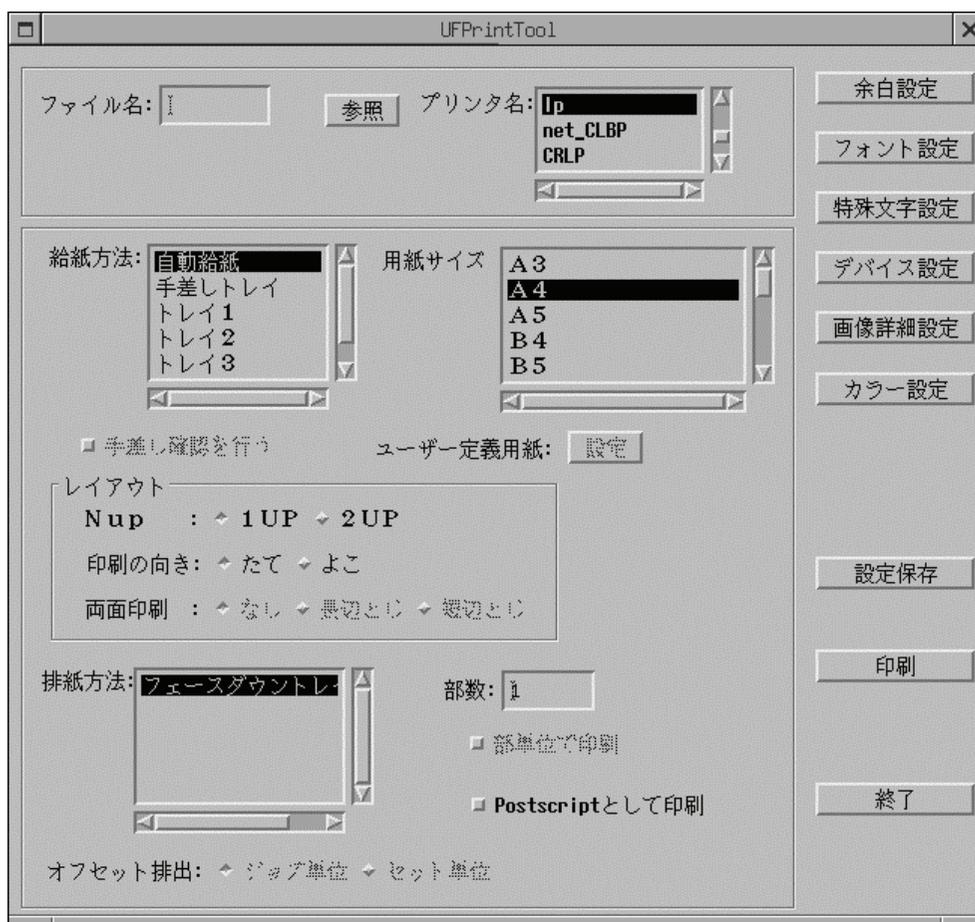
上記のアイコン登録の方法は、WindowMaker のみの登録方法です。他のウィンドウマネージャをご利用の場合は、お使いのウィンドウマネージャの各ドキュメントを参照してください。

3.3 簡単な印刷例（SunOS 4.x/Linux/HP-UX の場合）

3.3.1 標準設定で印刷を行う場合

UFPrintTool を使用して印刷する簡単な手順を以下に示します。

- ① UFPrintTool を起動します
- ② UFPrintTool のメイン画面が起動されます。【図 2】



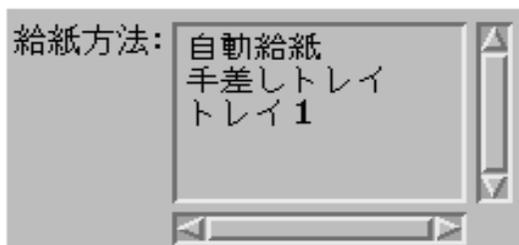
【図 2】

- ③ ファイル名入力テキストボックスにファイル名を入力します。
- ④ 印刷ボタンをクリックします。

これで、起動時の設定で印刷が行われます。各オプションの付加については、「第4章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)」、または「第6章 コマンドライン作成機能」を参照してください。

3.3.2 デバイスの設定を行って印刷する場合

UFPrintTool ではプリンターの機能に合わせたデバイスの設定を行います。
<例：給紙トレイの段数が4段のプリンターでトレイ4から出力する>

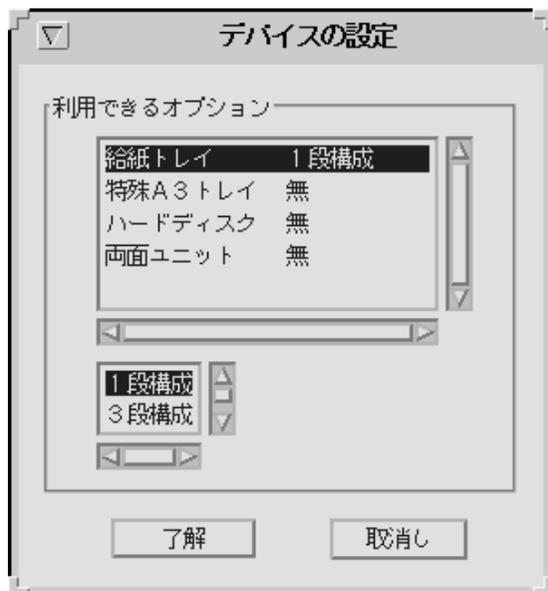


【図3】

メイン画面にて給紙方法選択リストボックスを開いた場合、出荷時の設定では給紙トレイの段数は1に設定されているためトレイ4は選択できません【図3】。

そこで、以下の手順でトレイ4を選択できるようにします。

- ① デバイス設定画面を開き、給紙トレイの段数を変更します。【図4】



【図4】

- ② デバイス画面を「了解ボタン」で終了し、再度メイン画面の「給紙方法選択コンボボックス」を開くと「トレイ4」が選択可能となります。

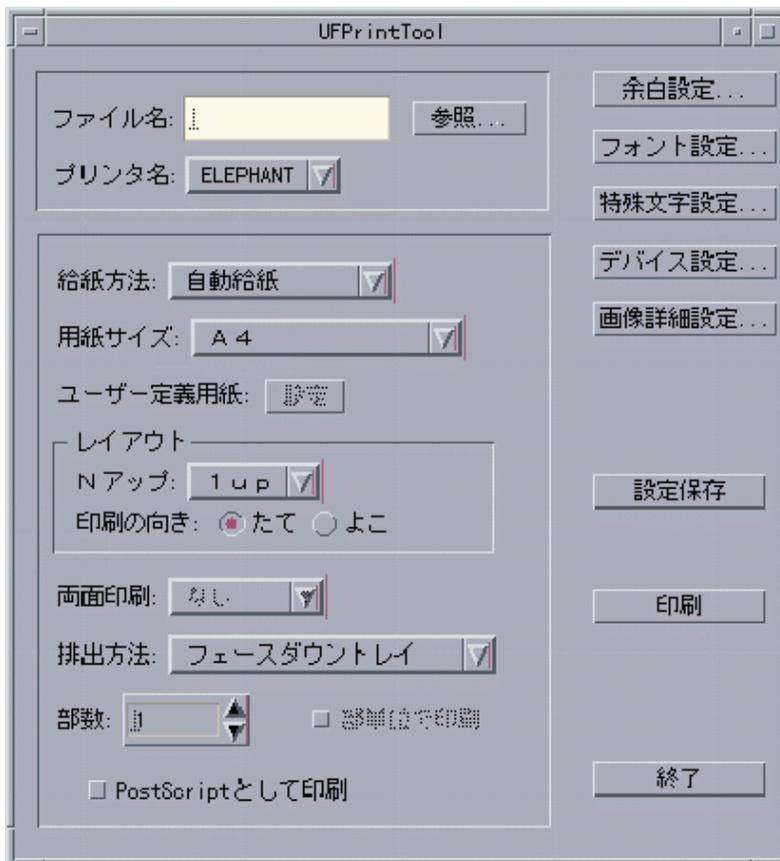
その他のデバイスオプションについても同様です。詳細は「第4章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)」を参照してください。

3.4 簡単な印刷例（Solaris の場合）

3.4.1 標準設定で印刷を行う場合

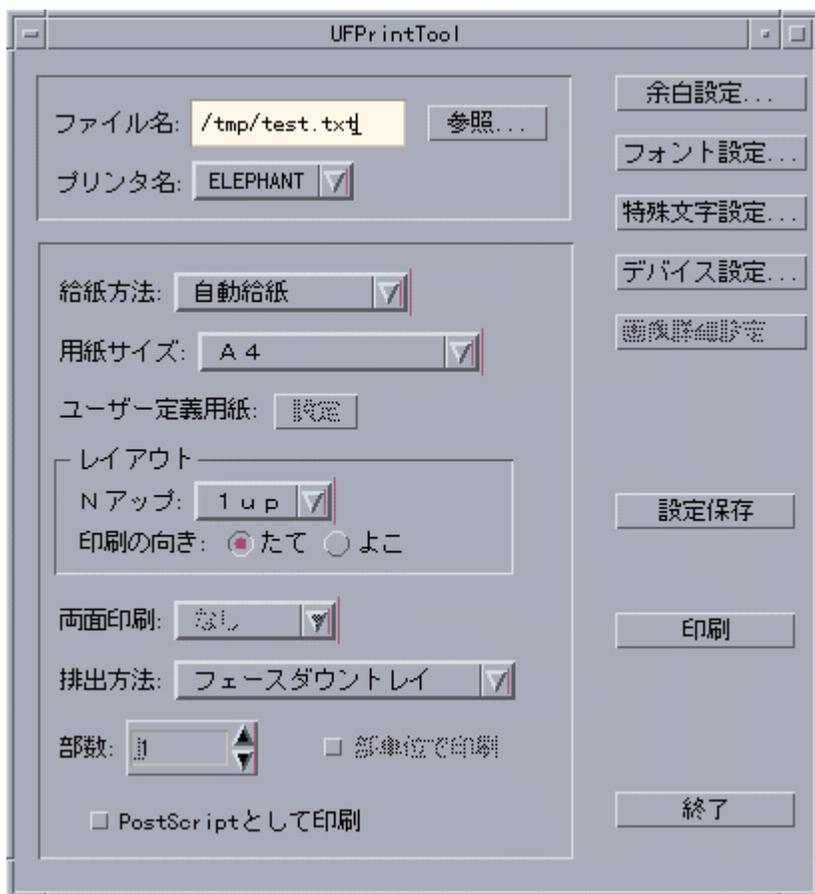
UFPrintTool を使用して印刷する簡単な手順を以下に示します。

- ① UFPrintTool を起動します
- ② UFPrintTool のメイン画面が起動されます。【図 5】



【図 5】

- ③ ファイル名入力テキストボックスにファイル名を入力します。【図 6】



【図 6】

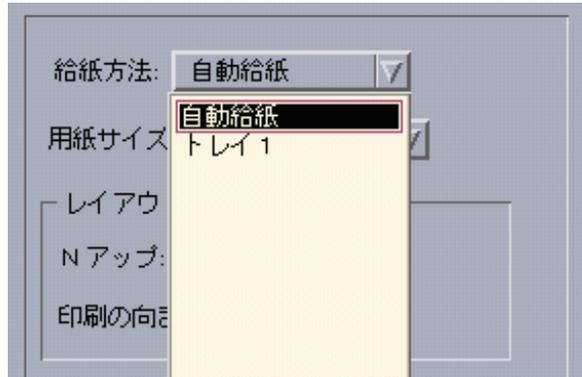
- ④ 印刷ボタンをクリックします。

これで、起動時の設定で印刷が行われます。各オプションの付加については、

「第 5 章 各画面の機能説明(Solaris)」、または「第 6 章 コマンドライン作成機能」を参照してください。

3.4.2 デバイスの設定を行って印刷する場合

UFPrintTool ではプリンターの機能に合わせたデバイスの設定を行います。
 <例：給紙トレイの段数が4段のプリンターでトレイ4から出力する>

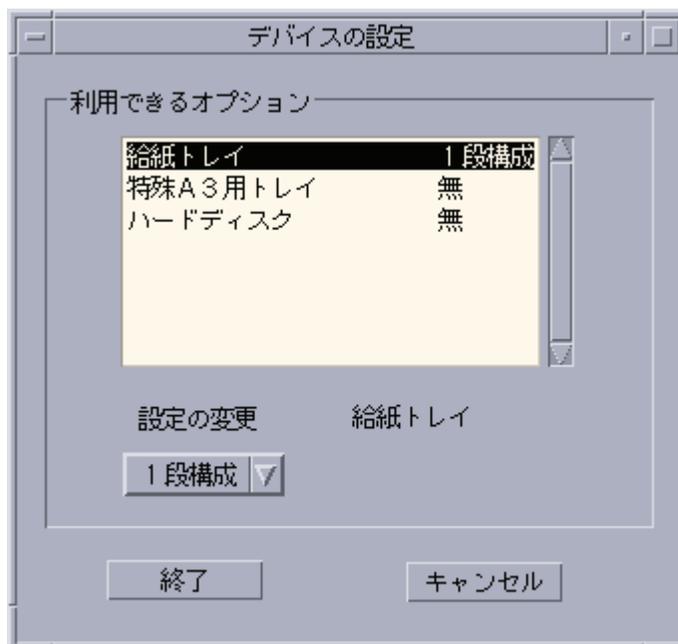


【図 7】

メイン画面にて給紙方法選択コンボボックスを開いた場合、出荷時の設定では給紙トレイの段数は1に設定されているためトレイ4は選択できません【図7】。

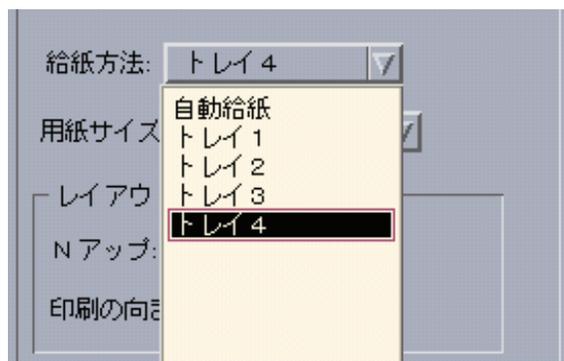
そこで、以下の手順でトレイ4を選択できるようにします。

- ① デバイス設定画面を開き、給紙トレイの段数を変更します。【図8】



【図 8】

- ② デバイス画面を「了解ボタン」で終了し、再度メイン画面の「給紙方法選択コンボボックス」を開くと「トレイ 4」が選択可能となります。【図 9】



【図 9】

その他のデバイスオプションについても同様です。詳細は「第 4 章 画面の機能詳細」を参照してください。

3.5 UFPrintToolの起動オプション

UFPrintTool の起動オプションの説明をします。

<実行形式>

```
/usr/local/fxbin1250/ufptool [-PPRINTER]
```

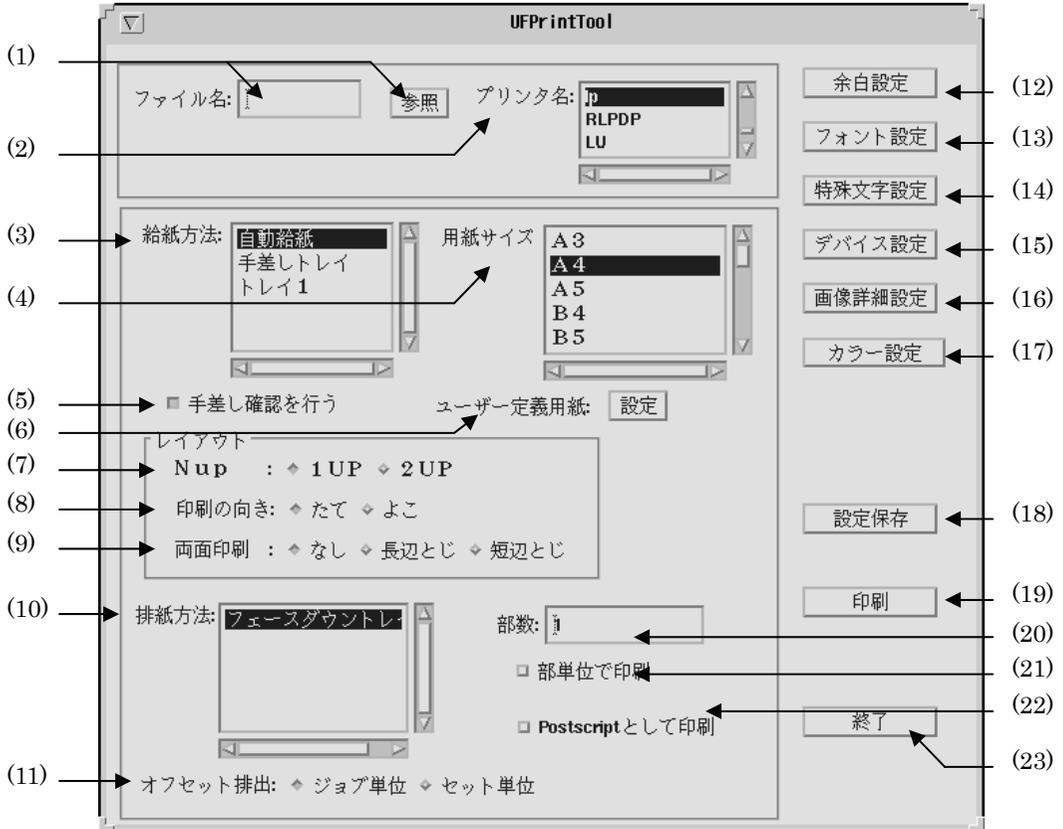
<オプション>

-PPRINTER 印刷するプリンターを指定します。保存したオプション内容を読み込む場合には必ず指定します。
(「第8章 設定保存ファイル」を参照してください)

第4章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)

4.1 メイン画面

UFPrintTool を起動した際、最初に起動されるウィンドウで、主に使用される機能を設定します。



【図 1】

(1) ファイル名入力テキストボックス、参照ボタン

印刷を行うファイル名を入力します。その際、参照ボタンを押下すると、ファイル選択ダイアログが開きます。ファイル選択ダイアログについては「4.2 ファイル選択画面」を参照してください。

なお、印刷可能なファイル形式は以下の通りです。これ以外の形式のファイルを選択した場合はすべてテキストファイルとして扱います。初期表示はありません。

- テキストファイル
- SunRaster 形式イメージファイル (SunOS 4.x のみ)
- XWD 形式イメージファイル
- TIFF 形式イメージファイル
- ポストスクリプトファイル
- PDF 形式ファイル(Linux のみ。また、Ghostscript がインストールされている必要があります。pdf2ps コマンドで変換できない pdf ファイルは印刷できません。)

(2) プリンター名選択リストボックス

印刷を行うプリンターを選択します。現在システムに登録されているプリンター名が検索され、リストアップされています。初期状態では現在デフォルトに設定してあるプリンターか、起動時のオプションで指定したプリンターが選択されています。デフォルトプリンターが設定されていない場合には最初に見つかったプリンター名を表示します。

(3) 給紙方法選択リストボックス

給紙方法を選択します。選択可能な給紙方法は下記の 7 種類です。デフォルトは「自動給紙」です。

- | | |
|----------|---|
| 「自動給紙」 | トレイを自動選択します。「(4) 用紙サイズ」で指定した用紙のトレイから給紙されます。 |
| 「手差しトレイ」 | 手差しトレイから給紙を行います。 |
| 「トレイ 1」 | トレイ 1 から給紙します。 |
| 「トレイ 2」 | トレイ 2 から給紙します。 |
| 「トレイ 3」 | トレイ 3 から給紙します。 |
| 「トレイ 4」 | トレイ 4 から給紙します。(DocuPrint C625PS/C626PS 以外) |
| 「大容量トレイ」 | 大容量トレイから給紙します。 |

(DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250CP, DocuCentre Color 500/500 CP)

(4) 用紙サイズ設定リストボックス

DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP

DocuCentre Color 500/500 CP

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「B4」、「B5」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「ステートメント」、「8x10in」、「12x18in」、「12.6x17.8in」、「ハガキ」、「往復ハガキ」、「八開」、「十六開」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

DocuPrint C2220/C2221,

DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「A6」、「B4」、「B5」、「B6」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「12x18in」、「ハガキ」、「封筒長形 3 号」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

**DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250,
DocuPrint C2426, DocuPrint C2424,
DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450,
DocuPrint C3050,
DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d,
DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101,
ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I,
ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I,
ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200,
ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400,
ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200,
ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205,
ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400,
ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405,
ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500,
ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270,
ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275,
ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580,
DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263**

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「A6」、「B4」、「B5」、「B6」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「12x18in」、「12x19in」、「SRA3」、「八開」、「十六開」、「ステートメント」、「7.25x10.5in」、「8x10in」、「ハガキ」、「封筒長形 3 号」、「封筒長形 3 号[洋]」、「封筒洋形 2 号」、「封筒洋形 3 号」、「封筒洋形 4 号」、「往復ハガキ 横」、「5x7in」、「11x15in」、「表紙 A4」、「表紙レター」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

**Color Laser Wind 3320PS,
DocuPrint C625PS/C626PS**

用紙サイズを選択します。「SA3」、「A3」、「A4」、「A5」、「B4」、「B5」、「レター」、「タブロイド」、「リーガル」、「12x18in」、「13x18in」、「ハガキ」、「封筒:洋型 2 号」、「封筒:洋型 3 号」、「封筒:洋型 4 号」、「封筒:洋長型 3 号」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

(5) 手差し確認指定チェックボックス

(DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP のみ表示) 手差しトレイ確認有りで手差しトレイからの給紙を指定します。

(6) ユーザー定義用紙設定画面起動ボタン

ユーザー定義用紙設定画面を起動します。「(5) 用紙サイズ設定リストボックス」で「ユーザー定義用紙 1~3」を選択している場合のみ有効です。(「4.8 ユーザー定義用紙設定画面」を参照してください)

(7) Nup 選択ラジオボタン

N 段組を選択します。「1up」と「2up」が選択できます。デフォルトは「1up」です。

(8) 印刷方向選択ラジオボタン

印刷する向きを選択します。「たて」、「よこ」が選択できます。デフォルトは「たて」です。

(9) 両面印刷指定ラジオボタン

両面印刷の方法を選択します。「なし」、「長辺とじ」、「短辺とじ」を選択できます。デフォルトは「なし」です。

(10) 排紙方法選択リストボックス

**DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP,
DocuCentre Color 500/500 CP**

排紙方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| ・「フェースダウンドレイ」 | フェースダウンドレイに排紙します。 |
| ・「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| ・「メールボックス ビン N」 | メールボックスのビン N に排紙します。 |
| ・「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |

**DocuPrint C2220/C2221,
DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP**

排紙方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・「センタートレイ」 | センタートレイに排紙します。 |
| ・「サイドトレイ」 | サイドトレイに排紙します。 |
| ・「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| ・「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |

**DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250,
DocuPrint C2426, DocuPrint C2424,
DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450,
DocuPrint C3050,
DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d,
DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101,
ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I,
ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I,
ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200,
ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400,
ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200,
ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205,
ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400,
ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405,
ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500,
ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270,
ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275,
ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580,**

DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263

排紙方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・「センタートレイ」 | センタートレイに排紙します。 |
| ・「サイドトレイ」 | サイドトレイに排紙します。 |
| ・「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| ・「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |

Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS

排出方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 2 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。ただし、「(3) 給紙方法」に手差しトレイを選択している場合には「フェースアップ」しか選択できません。

- | | |
|---------------|-------------------|
| ・「フェースダウントレイ」 | フェースダウントレイに排紙します。 |
| ・「フェースアップトレイ」 | フェースアップトレイに排紙します。 |

(11) オフセット排出選択ラジオボタン

オフセット排出を選択します。「ジョブ単位」、「セット単位」が選択できます。「(10) 排紙方法」で「オフセットキャッチトレイ」を選択している場合のみ有効です。

(12) 余白設定ボタン

余白設定画面を開きます。（「4.3 余白設定画面」を参照してください）

(13) フォント設定ボタン

フォントの設定を行います。（「4.4 フォント設定画面」を参照してください）

(14) 特殊文字設定ボタン

特殊文字の設定を行います。（「4.6 特殊文字設定画面」を参照してください）

(15) デバイス設定ボタン

プリンター固有の機能を設定します。（「4.7 デバイス設定画面」を参照してください）

(16) 画像詳細設定ボタン

イメージファイル固有のオプションを設定します。（「4.5 画像詳細設定画面」を参照してください）

(17) カラー設定ボタン

イメージファイル固有のオプションを設定します。（「4.9 カラー設定画面」を参照してください）

(18) 設定保存ボタン

現在設定されている内容を保存します。詳細は「第 8 章 設定保存ファイル」を参照してください。

(19) 印刷ボタン

現在設定されているオプションで印刷を行います。

(20) 部数指定テキストボックス

印刷する部数を設定します。デフォルトは 1 です。

(21) 電子ソート選択チェックボックス

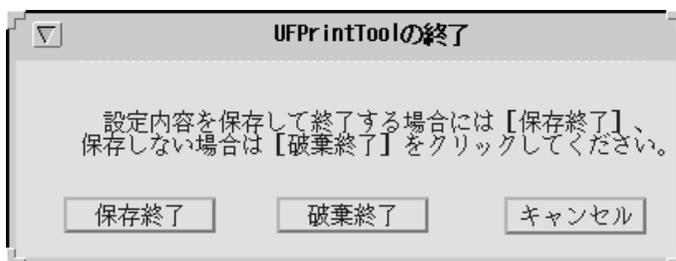
部単位での印刷を行います。「4.7 デバイス設定画面」でハードディスクが「有」に設定されていて、「(20) 部数指定テキストボックス」で 2 以上を指定している場合のみ有効です。デフォルトは「OFF」です。

(22) 強制 PostScript 処理選択チェックボックス

入力されたファイルを強制的に PostScript ファイルとして処理します。

(23) 終了ボタン

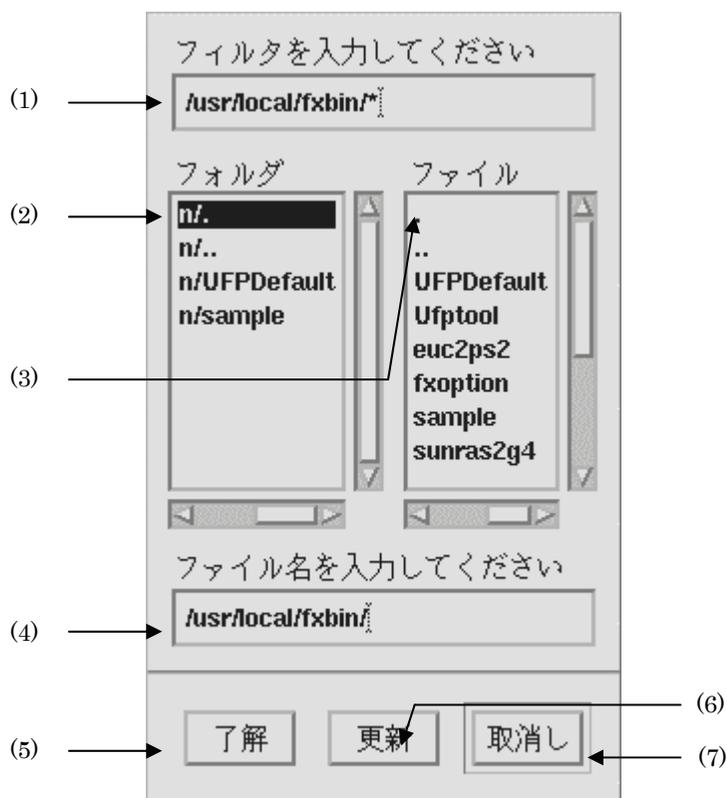
UFPrintTool を終了します。ボタン押下すると終了ダイアログが表示され【図 2】、「保存終了」、「破棄終了」、「キャンセル」の 3 つを選択できます。



【図 2】

4.2 ファイル選択画面

メイン画面のファイル名入力テキストボックス参照ボタンをクリックしたときに起動されるウィンドウで、印刷するファイルを選択します。



【図 3】

(1) フィルター入力テキストボックス

フィルターを入力します。「*」、「?」のワイルドカードが使用可能です。「(6) 更新ボタン」をクリックすると「(2) フォルダ選択リストボックス」、「(3) ファイル選択リストボックス」の内容が更新されます。

(2) フォルダ選択リストボックス

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたディレクトリ下のディレクトリを表示します。また、表示されているフォルダをダブルクリックするとそのフォルダに移動し、「(3) ファイル選択リストボックス」が更新されます。

(3) ファイル選択リストボックス

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたディレクトリ下のファイルを表示します。また、表示されているファイルをダブルクリックするとそのファイルが「(4) ファイル名入力テキストボックス」に絶対パスで表示されます。

(4) ファイル名入力テキストボックス

「(3) ファイル選択リストボックス」にて指定されたファイルを絶対パスで表示します。
また、直接ファイル名を入力した場合にはアクティブが他のコントロールに移ったときにパス名が付加されます。

(5) 了解ボタン

「(4) ファイル名入力テキストボックス」にて指定されたファイルをメイン画面のファイル名入力テキストボックスに絶対パスで表示します。

(6) 更新ボタン

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたフィルターより、「(2) フォルダ選択リストボックス」、「(3) ファイル選択リストボックス」を更新します。

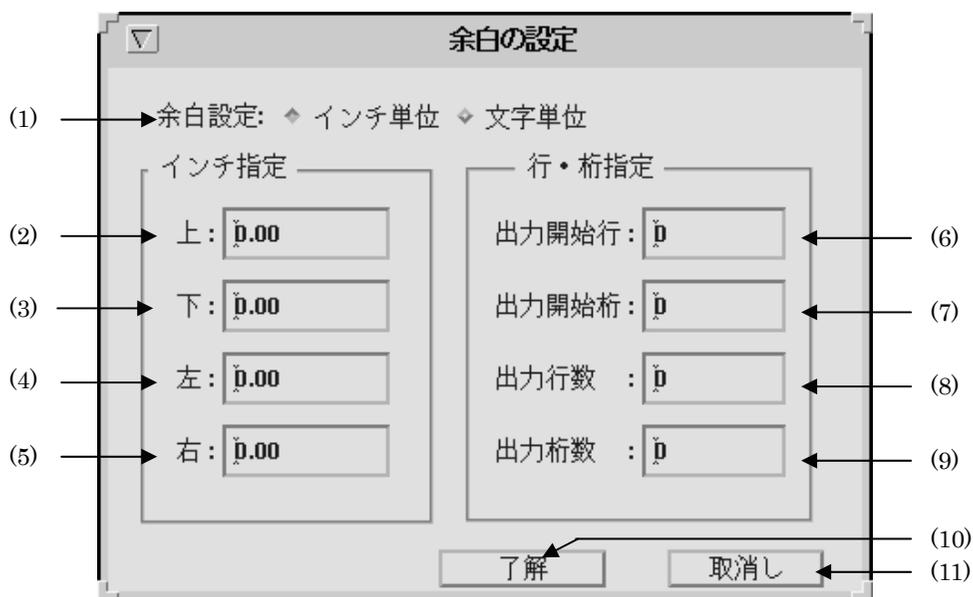
(7) 取消しボタン

ファイルを選択せずにファイル選択ダイアログを終了します。

注記 ▶ 「(4) ファイル名入力テキストボックス」には、必ずファイル名を入力してください。ディレクトリを指定した場合は、エラーメッセージが出力されます。

4.3 余白設定画面

インチ単位または文字単位での余白の設定を行います。テキストファイルを指定した場合のみ有効です。



【図4】

余白設定はいずれも設定値「0」でプリンターの最大印刷可能領域に印刷をするように設定してあります。従って余白設定で設定する値は「用紙の端」からではなく「プリンターの最大印刷可能範囲」からの値になります。

(1) 余白設定選択ラジオボタン

余白設定方法を選択します。「インチ単位」と「文字単位」が選択できます。

「インチ単位」を指定した場合には(2)～(5)のテキストボックスへの入力が可能です。その場合、(6)～(9)のテキストボックスはインアクティブとなり入力できません。

「文字単位」を指定した場合には(6)～(9)のテキストボックスへの入力が可能です。その場合、(2)～(5)のテキストボックスはインアクティブとなり入力できません。

(2) 上マージン指定テキストボックス

余白上マージンをインチ単位で指定します。最大値は20、最小値は0です。小数点第2位までの入力が可能です。デフォルトは0に設定されています。

(3) 下マージン指定テキストボックス

余白下マージンをインチ単位で指定します。最大値は20、最小値は0です。小数点第2位までの入力が可能です。デフォルトは0に設定されています。

(4) 左マージン指定テキストボックス

余白左マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(5) 右マージン指定テキストボックス

余白右マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(6) 出力開始行指定テキストボックス

余白上マージンを行単位で指定します。入力可能な最大値は 200、最小値は 0 です。小数は入力できません。デフォルトは 0 に設定されています。

(7) 出力開始桁指定テキストボックス

余白左マージンを桁単位で指定します。入力可能な最大値は 200、最小値は 0 です。小数は入力できません。デフォルトは 0 に設定されています。

(8) 出力行数指定指定テキストボックス

余白下マージンを 1 ページあたりの出力行数を設定する事で指定します。「(6) 出力開始行指定テキストボックス」で指定した行数と、合計した値が印刷可能行数に収まる値を設定してください。入力可能な最大値は 200、最小値は 0 です。小数は入力できません。

0 を指定した場合には、用紙サイズを考慮して印字可能な範囲に収まる値の自動計算を行います。デフォルトは 0 です。

注記 ▶ 用紙の印刷可能行数を超えた値を設定した場合には、用紙からはみ出した分の行は印刷されません。

(9) 出力桁数指定テキストボックス

余白右マージンを半角文字で 1 行あたりの出力桁数を設定する事で指定します。「(7) 出力開始桁指定テキストボックス」で指定した桁数と、合計した値が印刷可能桁数に収まる値を設定してください。入力可能な最大値は 200、最小値は 0 です。小数は入力できません。

0 を指定した場合には、用紙サイズを考慮して印字可能な範囲に収まる値の自動計算を行います。デフォルトは 0 です。

注記 ▶ 用紙の印刷可能桁数を超えた値を設定した場合には、用紙からはみ出した分の行は印刷されません。

(10) 了解ボタン

設定内容を反映させ、余白設定画面を終了します。

(11) 取消しボタン

設定内容を破棄して、余白設定画面を終了します。

注記 ▶

「(8) 出力行数指定テキストボックス」で指定した行数が用紙をはみ出す場合、その分の行は印刷されません。

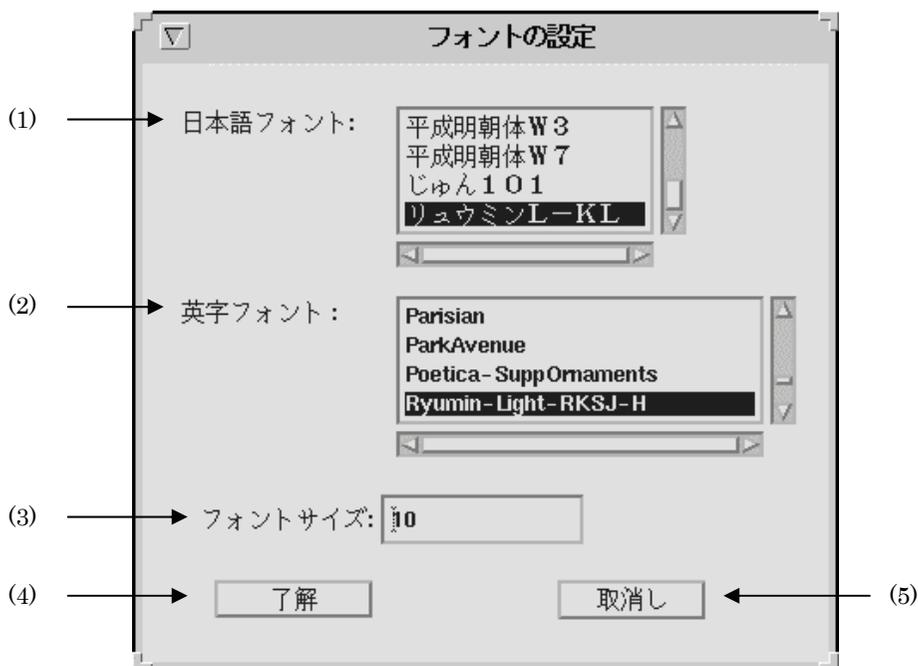
(例) 印刷可能行数が 80 行の用紙に出力開始行を 10、出力桁数を 80 に指定して印刷した場合、印刷位置 10 行目から 70 行出力されます。残りの 10 行は出力されません。

「(9) 出力桁数指定テキストボックス」で指定した桁数が用紙をはみ出す場合、その分の桁は印刷されません。

(例) 印刷可能桁数が 100 桁の用紙に出力開始桁を 10、出力桁数を 120 に指定して印刷した場合、印刷位置 10 桁目から 90 桁出力されます。残りの 30 桁は出力されません。

4.4 フォント設定画面

英字フォント、日本語フォントの選択および、フォントサイズの設定を行います。テキストファイルを指定した場合のみ有効です。



【図5】

(1) 日本語フォント選択リストボックス

日本語フォントを選択します。使用できるフォントについては『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。デフォルトは「リュウミンライト」です。(DocuPrint C2220/C2221、DocuCentre Color 400 CP/320 CP は平成明朝体-W3)

(2) 英字フォント選択リストボックス

英字フォントを選択します。使用できるフォントについては『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。デフォルトは「リュウミンライト」です。(DocuPrint C2220/C2221、DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP は平成明朝体-W3)

(3) フォントサイズ設定テキストボックス

フォントサイズを設定します。単位はポイントです。最大値は 100、最小値 1 です。デフォルトは 10 に設定されています。

(4) 了解ボタン

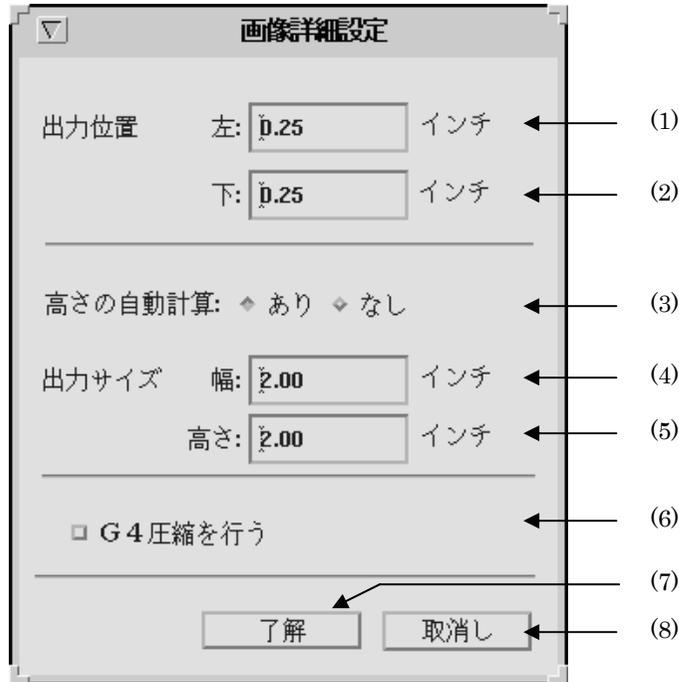
設定内容を反映させ、フォント設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、フォント設定画面を終了します。

4.5 画像詳細設定画面

出力位置、出力サイズ、画像圧縮オプションの設定を行います。イメージファイル印刷時のみ有効です。



【図 6】

出力位置指定は、用紙の左下を基準とします。

(1) 出力位置（左）設定テキストボックス

左からの出力位置をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0 です。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 0. 25 です。

(2) 出力位置（下）設定テキストボックス

下からの出力位置をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0 です。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 0. 25 です。

(3) 高さ自動計算選択ラジオボタン

出力幅にあわせた出力高さの自動計算「あり」、「なし」を選択します。「あり」を選択した場合には「(4) 出力サイズ（幅）設定テキストボックス」で設定した幅に合わせて高さの自動計算を行います。その場合、「(5)出力サイズ（高さ）設定テキストボックス」はインアクティブとなります。デフォルトは「あり」に設定されています。

(4) 出力サイズ（幅）設定テキストボックス

出力幅をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0 です。小数点第 2 位まで指定できます。0 を設定した場合には出力サイズ（幅・高さ）は無視されます。デフォルトは 2 です。

(5) 出力サイズ（高さ）設定テキストボックス

出力高さをインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0 です。0 を設定した場合には出力サイズ（幅・高さ）は無視されます。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 2 です。

(6) G4 圧縮設定チェックボックス

CCITT グループ G4 圧縮の実行を設定します。デフォルトは OFF です。

(7) 了解ボタン

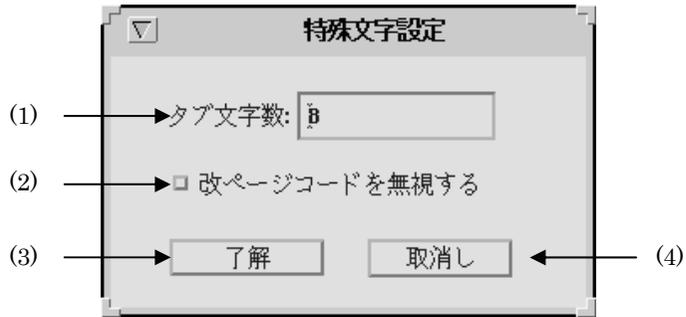
設定内容を反映させ、画像詳細画面を終了します。

(8) 取消しボタン

設定内容を破棄して、画像詳細画面を終了します。

4.6 特殊文字設定画面

タブ文字数の設定、改ページコード（FF）の制御を設定します。テキストファイル指定時のみ有効です。



【図 7】

(1) タブ文字数設定テキストボックス

水平タブを半角文字に換算して入力値数の空白に置き換えます。最大値は 100、最小値は 0 です。デフォルトは 8 に設定されています。

(2) 改ページコード（FF）無視チェックボックス

改ページコードを無視します。デフォルトは OFF です。

(3) 了解ボタン

設定内容を反映させ、特殊文字設定画面を終了します。

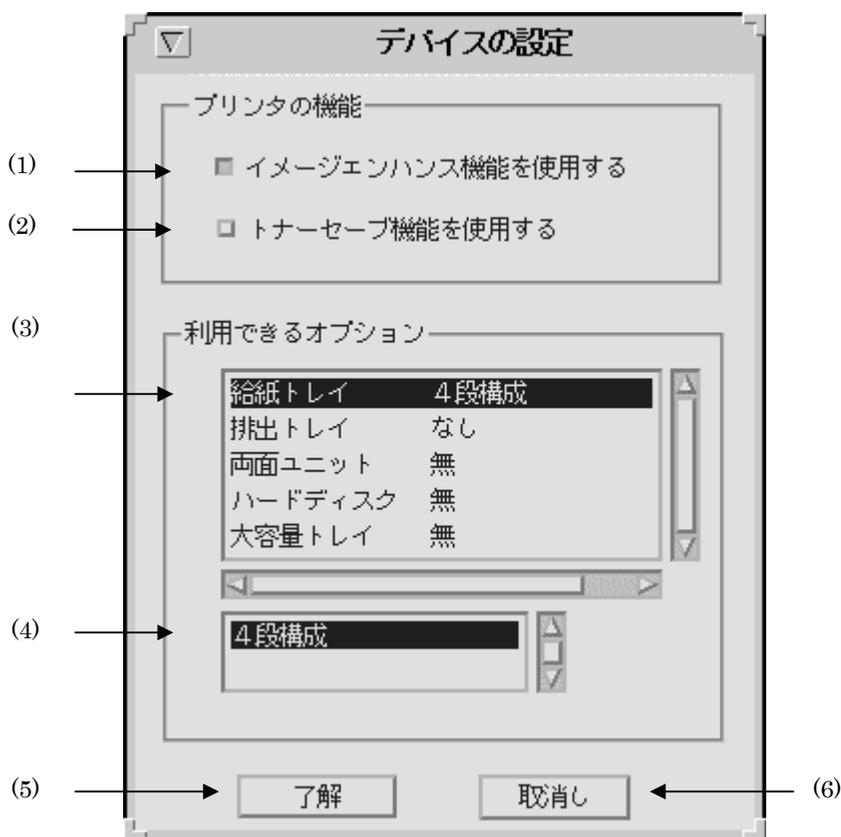
(4) 取消しボタン

設定内容を破棄して、特殊文字設定画面を終了します。

4.7 デバイス設定画面

プリンター固有の機能を設定します。

4.7.1 DC1250 の場合



【図 8】

(1) イメージエンハンス設定チェックボックス

イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは ON です。

(2) トナーセーブ設定チェックボックス

トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。

(3) プリンターオプション選択リストボックス

プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(2) プリンターオプション設定リストボックス」の選択項目が変更されます。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション設定リストボックス

プリンターオプションを設定します。「(1) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	4段構成	4段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、メールボックス、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無
大容量トレイ	大容量トレイの有無を設定します	有、無	無

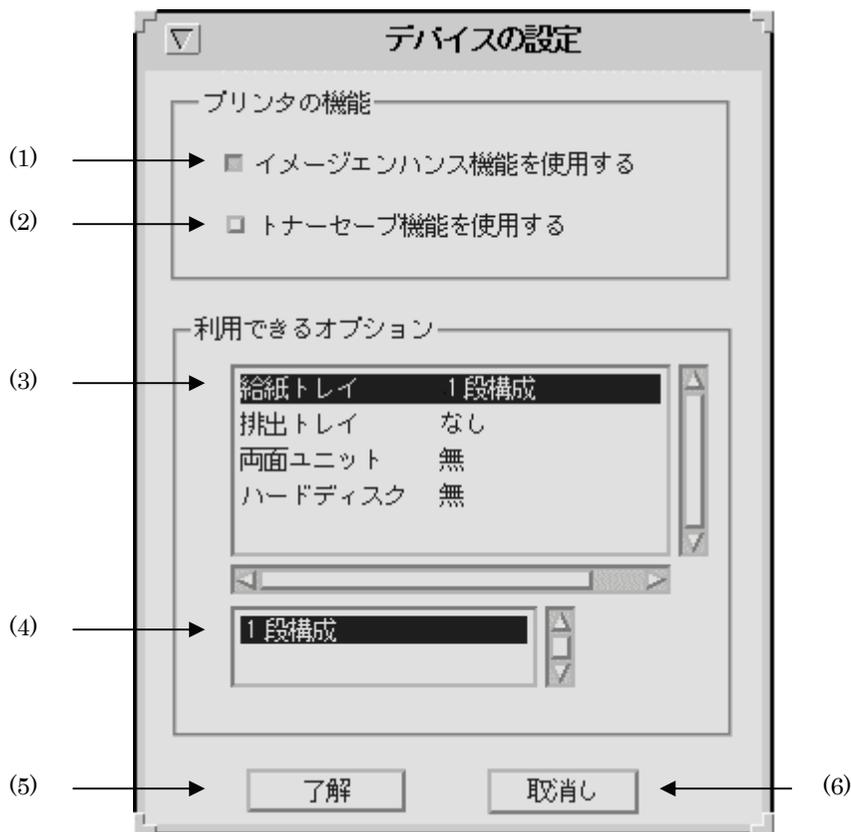
(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

4.7.2 DP2220 の場合



【図 9】

(1) イメージエンハンス設定チェックボックス

イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは OFF です。(印刷解像度が、速度優先の場合のみ指定可能です)

(2) トナーセーブ設定チェックボックス

トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。

(3) プリンターオプション選択リストボックス

プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(2) プリンターオプション設定リストボックス」の選択項目が変更されます。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション設定リストボックス

プリンターオプションを設定します。「(1) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1 段構成、4 段構成	1 段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無

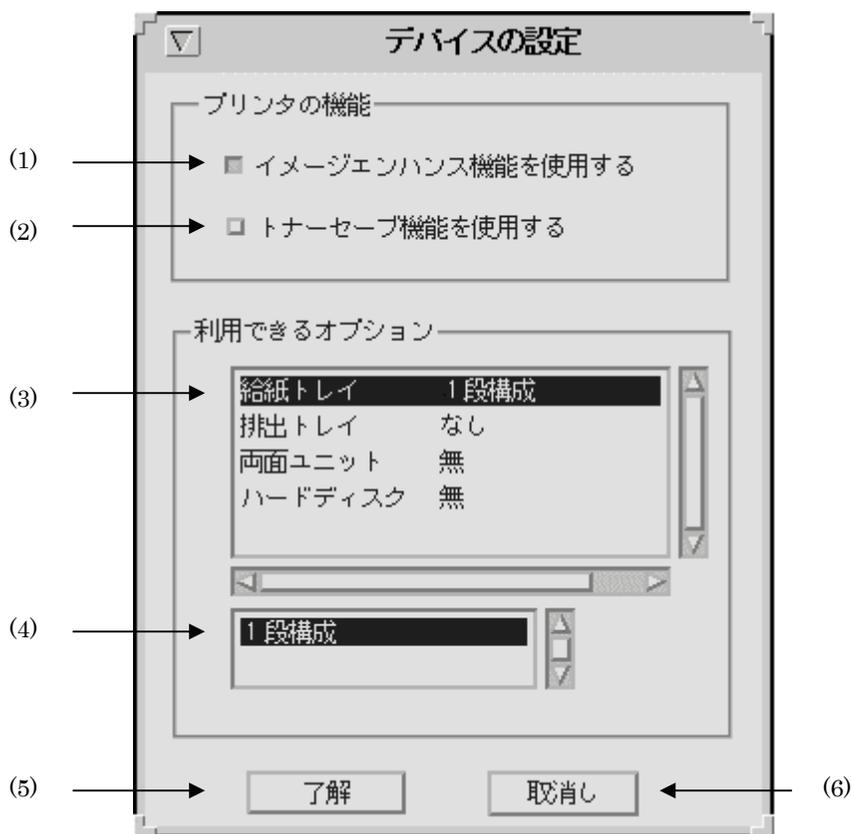
(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

4.7.3 DP3530 の場合



【図 10】

(1) イメージエンハンス設定チェックボックス

イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは OFF です。(印刷解像度が、速度優先の場合のみ指定可能です)

(2) トナーセーブ設定チェックボックス

トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。

(3) プリンターオプション選択リストボックス

プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(2) プリンターオプション設定リストボックス」の選択項目が変更されます。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション設定リストボックス

プリンターオプションを設定します。「(1) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1 段構成、4 段構成	1 段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無

(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

4.7.4 CLWDCの場合



【図 11】

(1) プリンターオプション選択リストボックス

プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(2) プリンターオプション設定リストボックス」の選択項目が変更されます。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(2) プリンターオプション設定リストボックス

プリンターオプションを設定します。リストボックスでプリンターオプションを選択し、コンボボックスでオプション内容を設定します。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1 段構成、3 段構成、4 段構成	1 段構成
特殊 A3 トレイ	特殊 A3 トレイの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無

設定を変更した場合、関連するコントロールの表示はデフォルト値に戻ります。関連するコントロールについては「第7章 オプションの競合」を参照してください。

(例) メイン画面にて給紙方法をトレイ4に設定し、デバイス設定画面にて給紙トレイを1段構成に変更した場合

メイン画面の給紙方法は、強制的に自動給紙となります。

(3) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

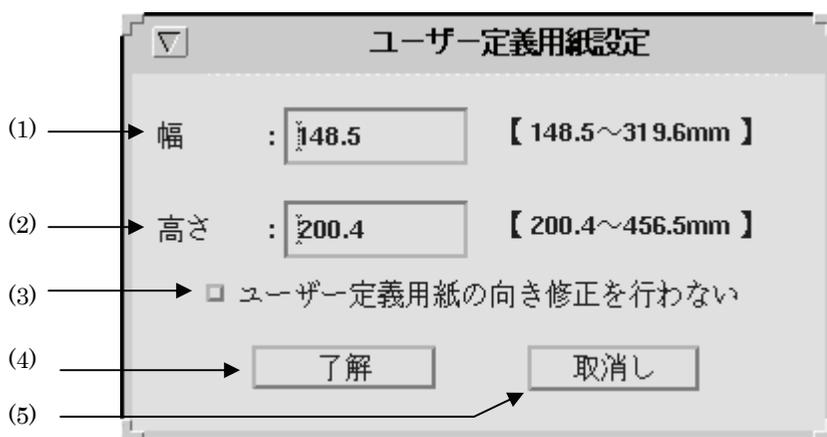
(4) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

4.8 ユーザー定義用紙設定画面

ユーザー定義用紙の幅、高さの設定をします。

4.8.1 DC1250 の場合



【図 12】

(1) 幅設定テキストボックス

用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 319.6、最小値は 148.5、刻み幅は 0.1 です。小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 148.5 です。

DocuPrint C1250/DocuColor 1250/1250 CP は 148.5～296.3mm が使用可能範囲です。

DocuCentre Color 500/500 CP は 148.5～319.6mm が使用可能範囲です。

(2) 高さ設定テキストボックス

用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 456.5、最小値は 200.4、刻み幅は 0.1 です。デフォルトは 200.4 です。

DocuPrint C1250/DocuColor 1250/1250 CP は 200.4～431.4mm が使用可能範囲です。

DocuCentre Color 500/500 CP は 148.5～456.5mm が使用可能範囲です。

(3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス

ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。

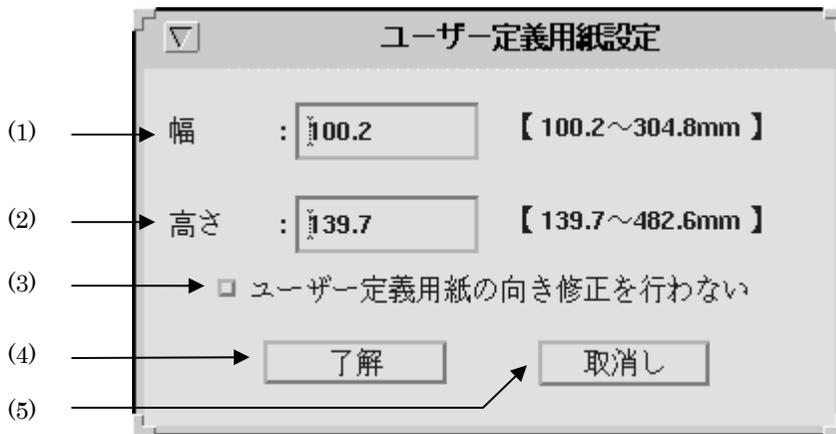
(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

4.8.2 DP2220 の場合



【図 13】

(1) 幅設定テキストボックス

用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 304.8、最小値は 100.2、刻み幅は 0.1 です。小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 100.2 です。

(2) 高さ設定テキストボックス

用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 482.6、最小値は 139.7、刻み幅は 0.1 です。デフォルトは 139.7 です。

(3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス

ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。

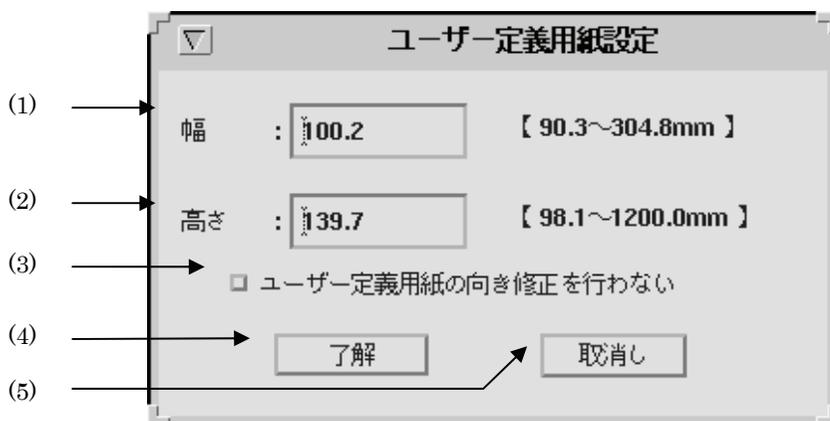
(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

4.8.3 DP3530 の場合



【図 14】

(1) 幅設定テキストボックス

用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 304.8、最小値は 90.3、刻み幅は 0.1 です。
小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 100.2 です。

(2) 高さ設定テキストボックス

用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 1200.0、最小値は 98.1、刻み幅は 0.1
です。デフォルトは 139.7 です。

(3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス

ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。

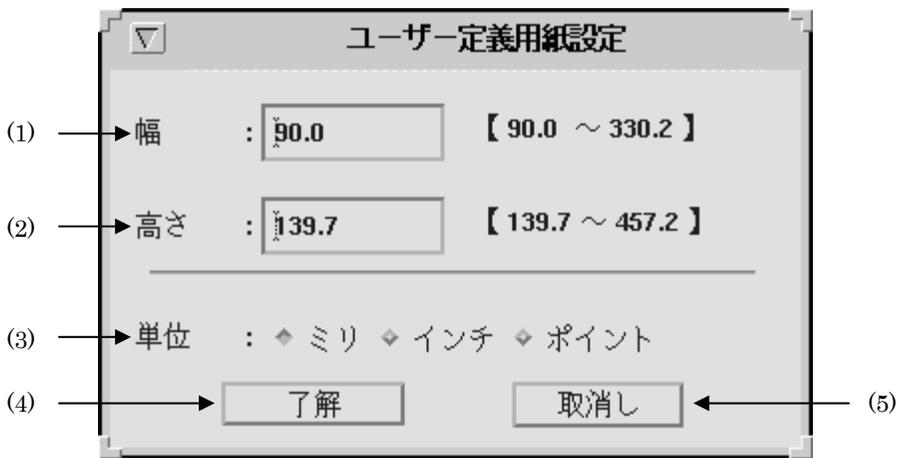
(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

4.8.4 CLWDCの場合



【図 15】

(1) 幅設定テキストボックス

用紙の幅を設定します。設定可能な単位、及び最大値、最小値、有効小数点桁、デフォルトは以下に記します。

単位	最大値	最小値	有効小数点	デフォルト
ミリ	330.2	90.0	第1位	90.0
インチ	13.00	3.54	第2位	3.54
ポイント	936	255	なし	255

(2) 高さ設定テキストボックス

用紙の高さを設定します。設定可能な単位、及び最大値、最小値、有効小数点桁、デフォルトは以下に記します。

単位	最大値	最小値	有効小数点	デフォルト
ミリ	457.2	139.7	第1位	139.7
インチ	18.00	5.50	第2位	5.50
ポイント	1296	396	なし	396

(3) 単位指定ラジオボタン

用紙の高さ、幅を指定する単位を指定します。「ミリ」、「インチ」、「ポイント」が指定できます。デフォルトは「ミリ」です。

(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

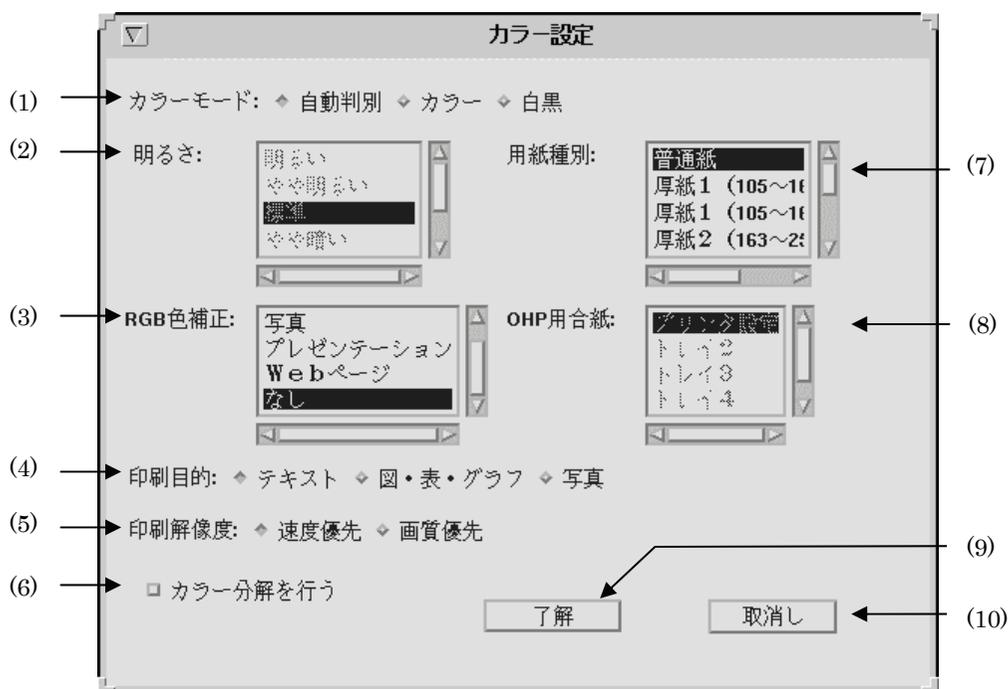
(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

4.9 カラー設定画面

カラー印刷の詳細を設定します。

4.9.1 DC1250 の場合



【図 16】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「自動判別」、「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「自動判別」です。

(2) 明るさ設定リストボックス

RGB明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「なし」です。

(3) RGB色補正設定リストボックス

RGB色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Webページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(4) 印刷目的選択ラジオボタン

印刷目的を設定します。「テキスト文書」、「図・表・グラフ」、「写真」が設定可能です。デフォルトは「テキスト文書」です。

(5) 印刷解像度選択ラジオボタン

印刷解像度を設定します。「速度優先」、「画質優先」が設定可能です。デフォルトは「速度優先」です。

(6) カラー分解チェックボックス

カラー分解を設定します。設定すると、各色成分ごとに白黒ページを印刷します。デフォルトは OFF です。

(7) 用紙種別設定リストボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「厚紙1」、「厚紙1裏面」、「厚紙2」、「厚紙2裏面」、「OHP用紙」、「電飾フィルム」、「専用光沢紙」、「トレーシングペーパー」、「タックフィルム」、が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

(「電飾フィルム」は DocuPrint C1250/DocuColor 1250/1250 CP のみ)

(「専用光沢紙」は DocuCentre Color 500/500 CP のみ)

(8) OHP 用合紙給紙トレイ設定リストボックス

OHP 用合紙の給紙先を選択します。「プリンター設定」、「トレイ 2」、「トレイ 3」、「トレイ 4」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7) 用紙種別」で「OHP 用紙」を選択していない場合には設定できません。

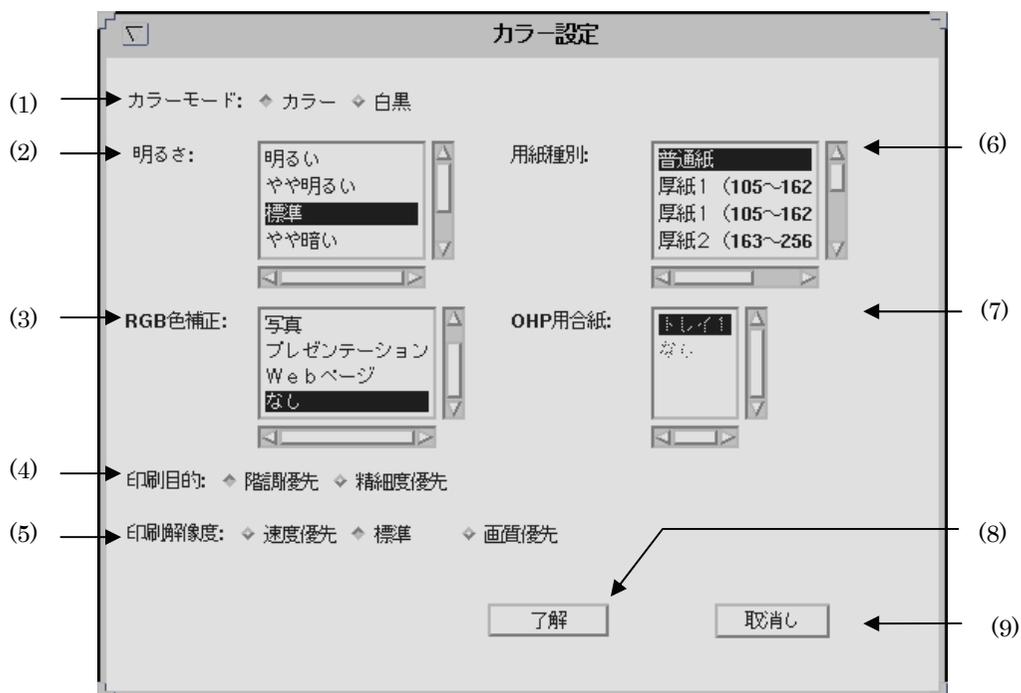
(9) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(10) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

4.9.2 DP2220 の場合



【図 17】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「カラー」です。

(2) 明るさ設定リストボックス

RGB明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。

(3) RGB色補正設定リストボックス

RGB色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Webページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(4) 印刷目的選択ラジオボタン

印刷目的を設定します。「階調優先」、「精細度優先」が設定可能です。デフォルトは「階調優先」です。

(5) 印刷解像度選択ラジオボタン

印刷解像度を設定します。「速度優先」、「標準」、「画質優先」が設定可能です。デフォルトは「標準」です。

(6) 用紙種別設定リストボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「厚紙1」、「厚紙1裏面」、「厚紙2」、「厚紙2裏面」、「OHP用紙」、「上質紙」、「再生紙」、「うす紙」、「ラベル」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

(7) OHP用合紙給紙トレイ設定リストボックス

OHP用合紙の給紙先を選択します。「トレイ 1」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7) 用紙種別」で「OHP用紙」を選択していない場合には設定できません。

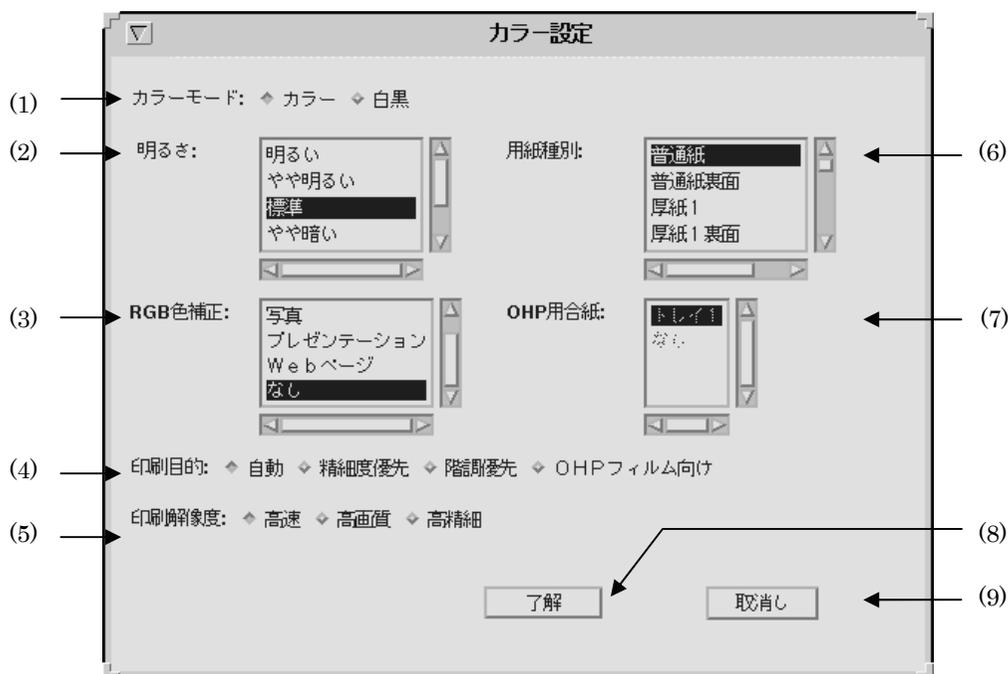
(8) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(9) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

4.9.3 DP3530 の場合



【図 18】

- (1) **カラーモード設定ラジオボタン**
カラーモードを設定します。「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「カラー」です。
- (2) **明るさ設定リストボックス**
RGB明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。
- (3) **RGB色補正設定リストボックス**
RGB色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Webページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。
- (4) **印刷目的選択ラジオボタン**
印刷目的を設定します。「自動」、「精細度優先」、「階調優先」、「OHPフィルム向け」が設定可能です。デフォルトは「自動」です。
(「OHPフィルム向け」は DocuPrint C2426 のみ)
- (5) **印刷解像度選択ラジオボタン**
印刷解像度を設定します。「高速」、「高画質」、「高精細」が設定可能です。デフォルトは「高速」です。

(6) 用紙種別設定リストボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「普通紙裏面」、「厚紙 1」、「厚紙 1 裏面」、「厚紙 2」、「厚紙 2 裏面」、「OHP 用紙」、「上質紙」、「上質紙裏面」、「再生紙」、「再生紙裏面」、「うす紙」、「ラベル」、「コート紙 1」、「コート紙 1 裏面」、「コート紙 2」、「コート紙 2 裏面」、「封筒」、「はがき」、「はがき裏面」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

(7) OHP 用合紙給紙トレイ設定リストボックス

OHP 用合紙の給紙先を選択します。「トレイ 1」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7) 用紙種別」で「OHP 用紙」を選択していない場合には設定できません。

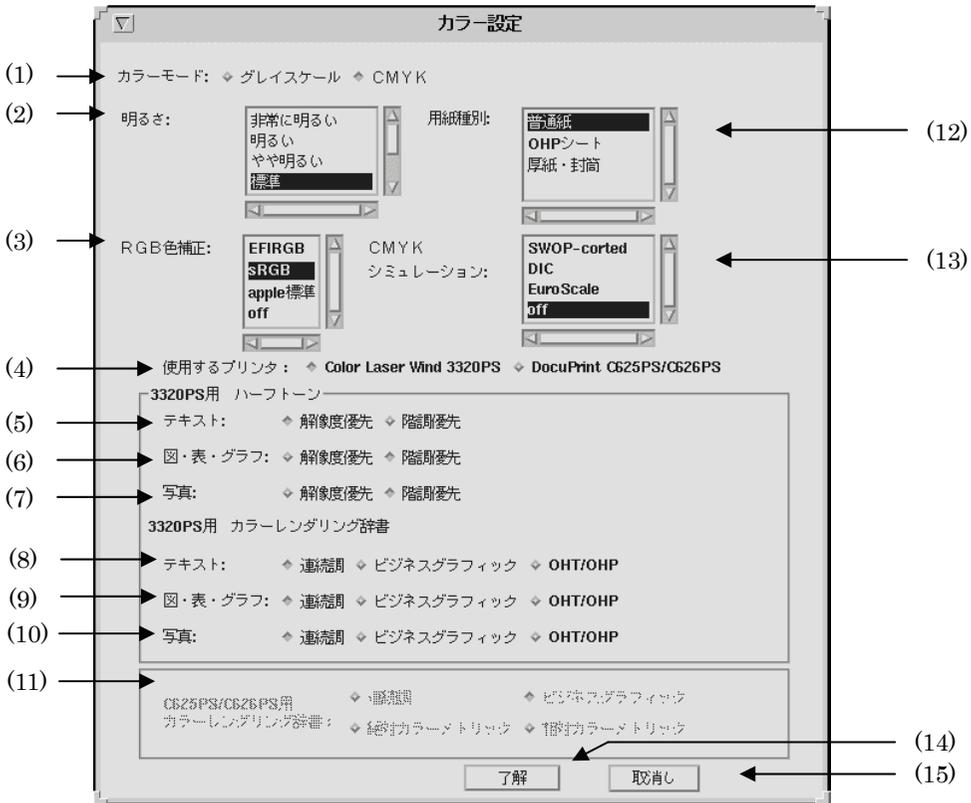
(8) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(9) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

4.9.4 CLWDCの場合



【図 19】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「CMYK」、「グレースケール」が選択可能です。デフォルトは「CMYK」です。

(2) 明るさ設定リストボックス

RGB明るさ補正を設定します。「非常に明るい」、「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「非常に暗い」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。

(3) RGB ソース設定リストボックス

使用する RGB ソースを設定します。RGB データのソース色空間定義を指定します。このソース色空間を基点にして RGB データがプリンターの CMYK 色空間にマッピングされます。「EFIRGB」、「sRGB」、「Apple 標準」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(4) CRD 設定切り替えラジオボタン

使用する CRD を設定します。Color Laser Wind3320PS 用 CRD と DocuPrint C625PS/C626PS 用 CRD の切り替えを行います。プリンターを選択すると、対象となる CRD の設定がアクティブとなります。

(5) 図・表・グラフ用カラーレンドリング辞書指定ラジオボタン

テキスト文書用のカラーレンドリング辞書を指定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHT/OHP 辞書」が選択できます。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(6) 図・表・グラフ用カラーレンドリング辞書指定ラジオボタン

図・表・グラフ用のカラーレンドリング辞書を指定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHT/OHP 辞書」が選択できます。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(7) 写真用カラーレンドリング辞書指定ラジオボタン

写真用のカラーレンドリング辞書を指定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHT/OHP 辞書」が選択できます。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(8) テキスト文書用ハーフトーン指定ラジオボタン

テキスト文書用のハーフトーンを指定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択できます。デフォルトは「解像度優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(9) 図・表・グラフ用ハーフトーン指定ラジオボタン

図・表・グラフ用のハーフトーンを指定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択できます。デフォルトは「階調優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(10) 写真用ハーフトーン指定ラジオボタン

写真用のハーフトーンを指定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択できます。デフォルトは「階調優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(11) カラーレンドリング辞書指定ラジオボタン

カラーレンドリング辞書を指定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「絶対カラーメトリック辞書」「相対カラーメトリック辞書」が選択できます。デフォルトは「ビジネスグラフィック辞書」です。(DocuPrint C625PS/C626PS 専用オプションです)

(12) 用紙種別設定リストボックス

手差し用紙種別を選択します。Color Laser Wind 3320PS では「普通紙」、「OHP 用紙」、「ラベル」、「厚紙/封筒」が選択できます。DocuPrint C625PS/C626PS では「普通紙」、「普通紙裏面」「OHP 用紙」、「ラベル」、「厚紙/封筒」、「厚紙裏面」、「専用光沢紙」、「専用光沢紙裏面」、「コート紙」、「コート紙裏面」、「ハガキ」、「ハガキ裏面」、「封筒」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。普通紙または、普通紙裏面以外を選択した場合、「給紙方法」、「排紙方法」、「用紙サイズ」が制限されます。詳細は「7.3 用紙種別により制限されるオプション」を参照して下さい。(DocuPrint C625PS/C626PS では「厚紙/封筒」は「厚紙」に読み替えてください)

(13) CMYK シミュレーション設定リストボックス

CMYK シミュレーションを設定します。オフセット印刷標準をシミュレートするように CMYK カラーデータ値を調整します。「SWOP-Corted」、「DIC」、「euroScale」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(14) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

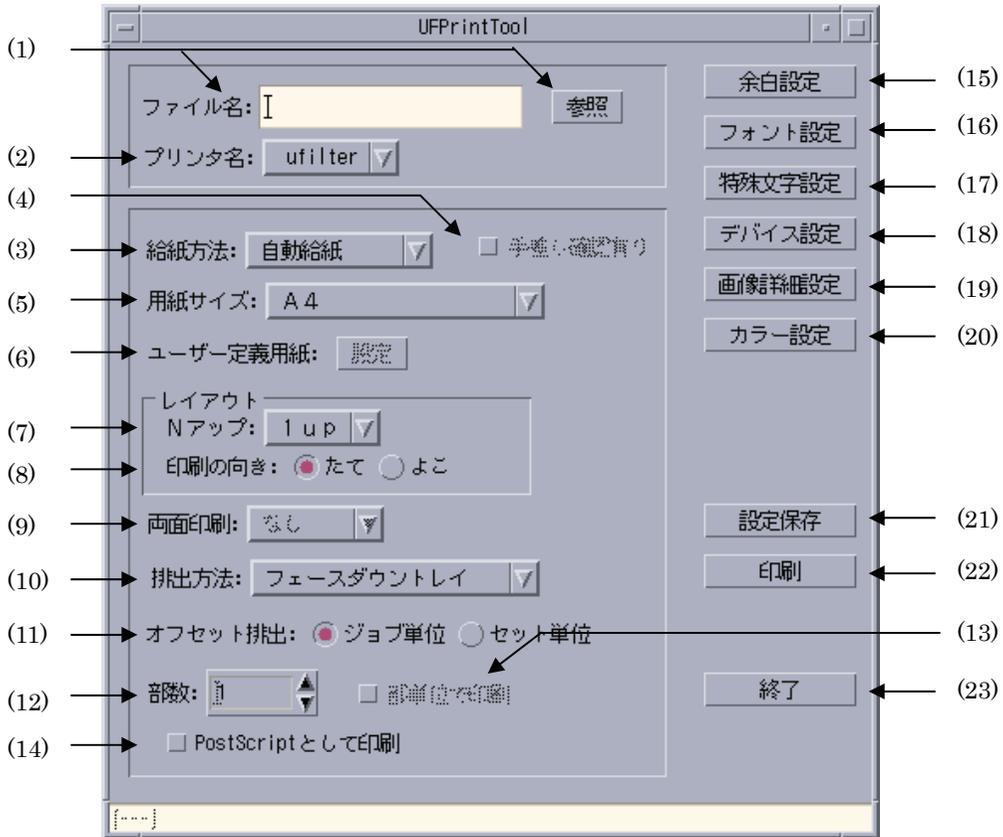
(15) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

第5章 各画面の機能説明 (Solaris)

5.1 メイン画面

UFPrintTool を起動した際、最初に起動されるウィンドウで、主に使用される機能を設定します。



【図 1】

(1) ファイル名入力テキストボックス、参照ボタン

印刷を行うファイル名を入力します。その際、参照ボタンを押下すると、ファイル選択ダイアログが開きます。ファイル選択ダイアログについては「5.2 ファイル選択画面」を参照してください。

なお、印刷可能なファイル形式は以下の通りです。これ以外の形式のファイルを選択した場合はすべてテキストファイルとして扱います。初期表示はありません。

- ・ テキストファイル
- ・ SunRaster 形式イメージファイル
- ・ TIFF 形式イメージファイル
- ・ XWD 形式イメージファイル
- ・ ポストスクリプトファイル

(2) プリンター名選択コンボボックス

印刷を行うプリンターを選択します。その際、コンボボックスを押下すると、現在システムに登録されているプリンター名を検索しリストアップします。初期表示は現在デフォルトに設定してあるプリンターです。デフォルトプリンターが設定されていない場合には最初に見つかったプリンター名を表示します。

(3) 給紙方法選択コンボボックス

給紙方法を選択します。選択可能な給紙方法は下記の 7 種類です。デフォルトは「自動給紙」です。

- | | |
|----------|---|
| 「自動給紙」 | トレイを自動選択します。「(5) 用紙サイズ」で指定した用紙のトレイから給紙されます。 |
| 「手差しトレイ」 | 手差しトレイから給紙を行います。 |
| 「トレイ 1」 | トレイ 1 から給紙します。 |
| 「トレイ 2」 | トレイ 2 から給紙します。 |
| 「トレイ 3」 | トレイ 3 から給紙します。 |
| 「トレイ 4」 | トレイ 4 から給紙します。(DocuPrint C625PS/C626PS 以外) |
| 「大容量トレイ」 | 大容量トレイから給紙します。 |

(DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP)

(4) 手差し確認指定チェックボックス

(DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP のみ表示) 手差しトレイ確認有り得手差しトレイからの給紙を指定します。

(5) 用紙サイズ設定コンボボックス

DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「B4」、「B5」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「ステートメント」、「8x10in」、「12x18in」、「12.6x17.8in」、「ハガキ」、「往復ハガキ」、「八開」、「十六開」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP, DocuCentre C2100

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「A6」、「B4」、「B5」、「B6」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「12x18in」、「ハガキ」、「封筒長形 3 号」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

**DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250,
DocuPrint C2426, DocuPrint C2424,
DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450,
DocuPrint C3050,
DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d,
DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101,
ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I,
ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I
ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200,
ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400,
ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200,
ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205,
ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400,
ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405,
ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500,
ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270,
ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275,
ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580,
DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263**

用紙サイズを選択します。「A3」、「A4」、「A5」、「A6」、「B4」、「B5」、「B6」、「レター」、「レジャー」、「フォリオ」、「リーガル」、「12x18in」、「12x19in」、「SRA3」、「八開」、「十六開」、「ステートメント」、「7.25x10.5in」、「8x10in」、「ハガキ」、「封筒長形 3 号」、「封筒長形 3 号[洋]」、「封筒洋形 2 号」、「封筒洋形 3 号」、「封筒洋形 4 号」、「往復ハガキ 横」、「5x7in」、「11x15in」、「表紙 A4」、「表紙レター」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法選択リストボックス」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS

用紙サイズを選択します。「SA3」、「A3」、「A4」、「A5」、「B4」、「B5」、「レター」、「タブロイド」、「リーガル」、「12x18in」、「13x18in」、「ハガキ」、「封筒:洋型 2 号」、「封筒:洋型 3 号」、「封筒:洋型 4 号」、「封筒:洋長型 3 号」、「ユーザー定義用紙 1」、「ユーザー定義用紙 2」、「ユーザー定義用紙 3」を選択できます。ただし、「(3) 給紙方法」で直接トレイを選択した場合、このオプションは無効です。デフォルトは「A4」です。

(6) ユーザー定義用紙設定画面起動ボタン

ユーザー定義用紙設定画面を起動します。「(5) 用紙サイズ設定」で「ユーザー定義用紙 1~3」を選択している場合のみ有効です。(「5.8 ユーザー定義用紙設定画面」を参照してください)

(7) Nup 選択コンボボックス

N段組を選択します。「1up」と「2up」が選択できます。デフォルトは「1up」です。

(8) 印刷方向選択チェックボックス

印刷する向きを選択します。「たて」、「よこ」が選択できます。デフォルトは「たて」です。

(9) 両面印刷指定コンボボックス

両面印刷の方法を選択します。「なし」、「長辺とじ」、「短辺とじ」を選択できます。デフォルトは「なし」です。

(10) 排出方法選択コンボボックス

DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP

排出方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 「フェースダウントレイ」 | フェースダウントレイに排紙します。 |
| 「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |
| 「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| 「メールボックス ビン N」 | メールボックスのビン N に排紙します。 |

DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP, DocuCentre C2100

排出方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・「センタートレイ」 | センタートレイに排紙します。 |
| ・「サイドトレイ」 | サイドトレイに排紙します。 |
| ・「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| ・「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |

DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250,**DocuPrint C2426, DocuPrint C2424,****DocuPrint C5450, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C3050,****DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d,****DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101,****ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I,****ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I****ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200,****ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400,****ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200,****ApeosPort-III CApeo3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205,****ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400,****ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405,****ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500,****ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270,****ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275,****ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580,****DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263**

排出方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 4 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ・「センタートレイ」 | センタートレイに排紙します。 |
| ・「サイドトレイ」 | サイドトレイに排紙します。 |
| ・「フィニッシャー」 | フィニッシャーに排紙します。 |
| ・「オフセットキャッチトレイ」 | オフセットキャッチトレイに排紙します。 |

Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS

排出方法を選択します。選択可能な排紙方法は下記の 2 通りです。デフォルトは「フェースダウン」です。ただし、「(3) 給紙方法」に手差しトレイを選択している場合には「フェースダウン」しか選択できません。

「フェースダウントレイ」 フェースダウントレイに排紙します。

「フェースアップトレイ」 フェースダウントレイに排紙します。

(11) オフセット排出選択ラジオボタン

オフセット排出を選択します。「ジョブ単位」、「セット単位」が選択できます。「(10) 排紙方法」で「オフセットキャッチトレイ」を選択している場合のみ有効です。

(12) 部数指定スピンボックス

印刷する部数を設定します。デフォルトは 1 です。

(13) 電子ソート選択チェックボックス

部単位での印刷を行います。「5.7 デバイス設定画面」でハードディスクが「有」に設定されていて、「(12) 部数指定テキストボックス」で 2 以上を指定している場合のみ有効です。デフォルトは「OFF」です。

(14) 強制 PostScript 処理選択チェックボックス

入力されたファイルを強制的に PostScript ファイルとして処理します。デフォルトは「OFF」です。

(15) 余白設定ボタン

余白設定画面を開きます。(「5.3 余白設定画面」を参照してください)

(16) フォント設定ボタン

フォントの設定を行います。(「5.4 フォント設定画面」を参照してください)

(17) 特殊文字設定ボタン

特殊文字の設定を行います。(「5.6 特殊文字設定画面」を参照してください)

(18) デバイス設定ボタン

プリンター固有の機能を設定します。(「5.7 デバイス設定画面」を参照してください)

(19) 画像詳細設定ボタン

イメージファイル固有のオプションを設定します。(「5.5 画像詳細設定画面」を参照してください)

(20) カラー設定ボタン

イメージファイル固有のオプションを設定します。(「5.9 カラー設定画面」を参照してください)

(21) 設定保存ボタン

現在設定されている内容を保存します。詳細は「第 8 章 設定保存ファイル」を参照してください。

(22) 印刷ボタン

現在設定されているオプションで印刷を行います。

(23) 終了ボタン

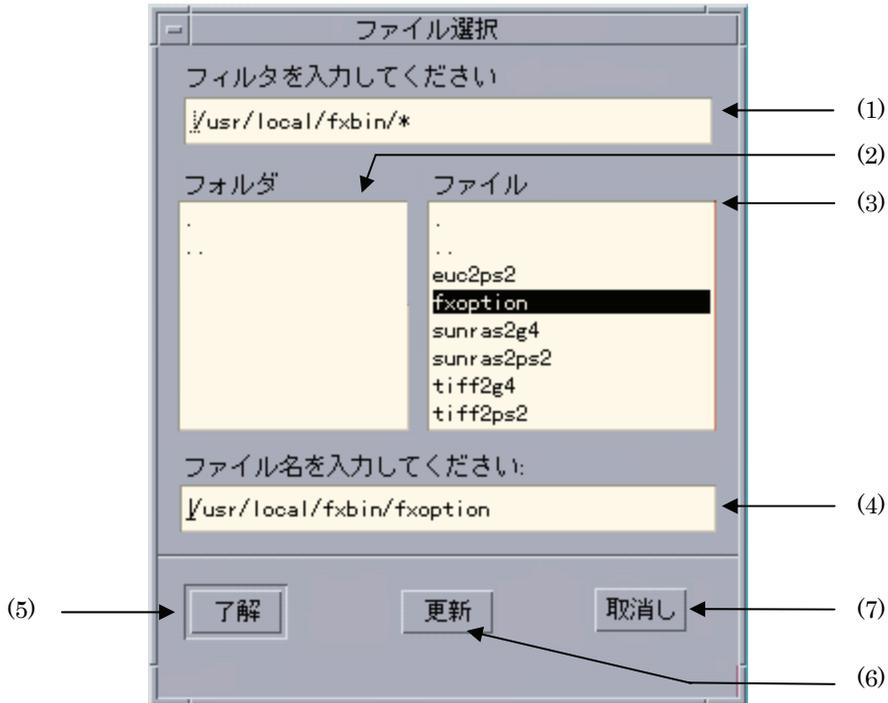
UFPrintTool を終了します。ボタン押下すると終了ダイアログが表示され【図 2】、「保存終了」、「破棄終了」、「キャンセル」の 3 つを選択できます。



【図 2】

5.2 ファイル選択画面

メイン画面のファイル名入力テキストボックス参照ボタンをクリックしたときに起動されるウィンドウで、印刷するファイルを選択します。



【図 3】

(1) フィルター入力テキストボックス

フィルターを入力します。「*」、「?」のワイルドカードが使用可能です。「(6) 更新ボタン」をクリックすると「(2) フォルダ選択リストボックス」、「(3) ファイル選択リストボックス」の内容が更新されます。

(2) フォルダ選択リストボックス

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたディレクトリ下のディレクトリを表示します。また、表示されているフォルダをダブルクリックするとそのフォルダに移動し、「(3) ファイル選択リストボックス」が更新されます。

(3) ファイル選択リストボックス

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたディレクトリ下のファイルが表示します。また、表示されているファイルをダブルクリックするとそのファイルが「(4) ファイル名入力テキストボックス」にフルパスで表示されます。

(4) ファイル名入力テキストボックス

「(3) ファイル選択リストボックス」にて指定されたファイルをフルパスで表示します。また、直接ファイル名を入力した場合にはアクティブが他のコントロールに移ったときにパス名が付加されます。

(5) 了解ボタン

「(4) ファイル名入力リストボックス」にて指定されたファイルをメイン画面のファイル名入力テキストボックスにフルパスで表示します。

(6) 更新ボタン

「(1) フィルター入力テキストボックス」にて指定されたフィルターより、「(2) フォルダ選択リストボックス」、「(3) ファイル選択リストボックス」を更新します。

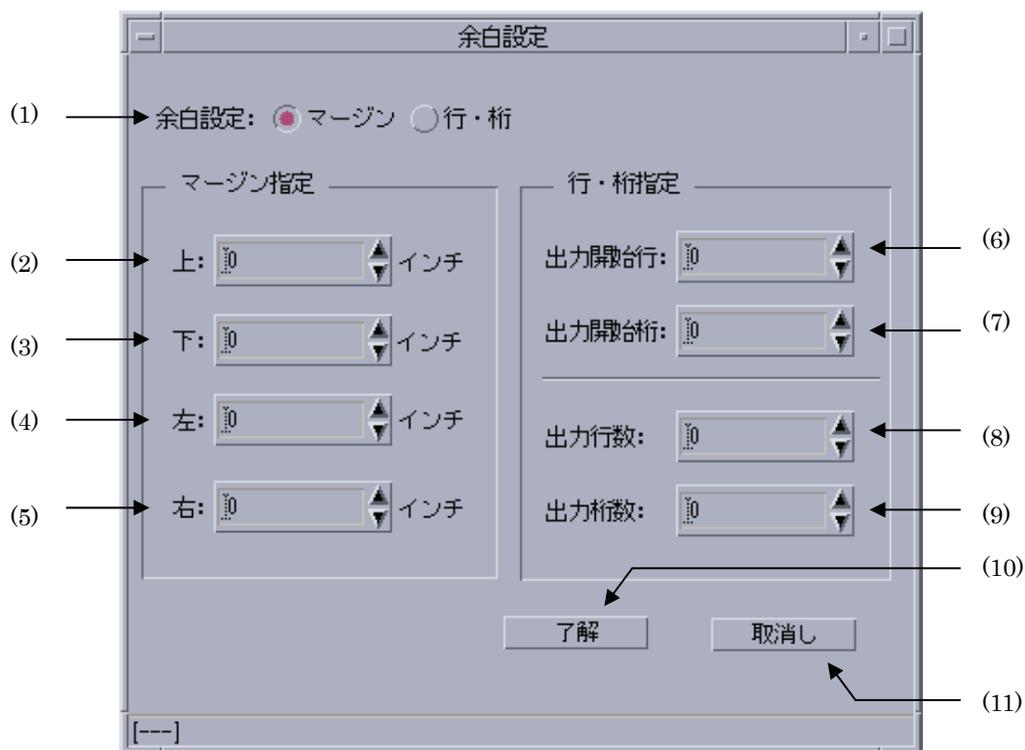
(7) 取消しボタン

ファイルを選択せずにファイル選択ダイアログを終了します。

注記 ▶ 「(4) ファイル名入力テキストボックス」には、必ずファイル名を入力してください。ディレクトリを指定した場合は、エラーメッセージが出力されます。

5.3 余白設定画面

インチ単位または文字単位での余白の設定を行います。テキストファイルを指定した場合のみ有効です。



【図 4】

余白設定はいずれも設定値「0」でプリンターの最大印刷可能領域に印刷をするように設定してあります。従って余白設定で設定する値は「用紙の端」からではなく「プリンターの最大印刷可能範囲」からの値になります。

(1) 余白設定選択ラジオボタン

余白設定方法を選択します。「マージン指定」と「行・桁指定」が選択できます。

「マージン指定」を指定した場合には (2) ~ (5) のスピンドボックスへの入力が可能です。その場合、(6) ~ (9) のスピンドボックスはインアクティブとなり入力できません。

「行・桁指定」を指定した場合には (6) ~ (9) のスピンドボックスへの入力が可能です。その場合、(2) ~ (5) のスピンドボックスはインアクティブとなり入力できません。

(2) 上マージン指定スピンドボックス

余白上マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(3) 下マージン指定スピンドボックス

余白下マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(4) 左マージン指定スピンドボックス

余白左マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(5) 右マージン指定スピンドボックス

余白右マージンをインチ単位で指定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位までの入力が可能です。デフォルトは 0 に設定されています。

(6) 出力開始行指定スピンドボックス

余白上マージンを行単位で指定します。入力可能な最大値は 100、最小値は 0、刻み幅は 1 です。小数は入力できません。デフォルトは 0 に設定されています。

(7) 出力開始桁指定スピンドボックス

余白左マージンを桁単位で指定します。入力可能な最大値は 100、最小値は 0、刻み幅は 1 です。小数は入力できません。デフォルトは 0 に設定されています。

(8) 出力行数指定スピンドボックス

余白下マージンを 1 ページあたりの出力行数を設定する事で指定します。「(6) 出力開始行指定スピンドボックス」で指定した行数と、合計した値が印刷可能行数に収まる値を設定してください。入力可能な最大値は 100、最小値は 0、刻み幅は 1 です。小数は入力できません。0 を指定した場合には、用紙サイズを考慮して印字可能な範囲に収まる値の自動計算を行います。デフォルトは 0 です。

注記 ▶ 印刷可能行数を超えた値を設定した場合には、はみ出した分の行は印刷されません。

(9) 出力桁数指定スピンドボックス

余白右マージンを半角文字で 1 行あたりの出力桁数を設定する事で指定します。「(7) 出力開始桁指定スピンドボックス」で指定した桁数と、合計した値が印刷可能桁数に収まる値を設定してください。入力可能な最大値は 100、最小値は 0、刻み幅は 1 です。小数は入力できません。0 を指定した場合には、用紙サイズを考慮して印字可能な範囲に収まる値の自動計算を行います。デフォルトは 0 です。

注記 ▶ 印刷可能桁数を超えた値を設定した場合には、はみ出した分の行は印刷されません。

(10) 了解ボタン

設定内容を反映させ、余白設定画面を終了します。

(11) 取消しボタン

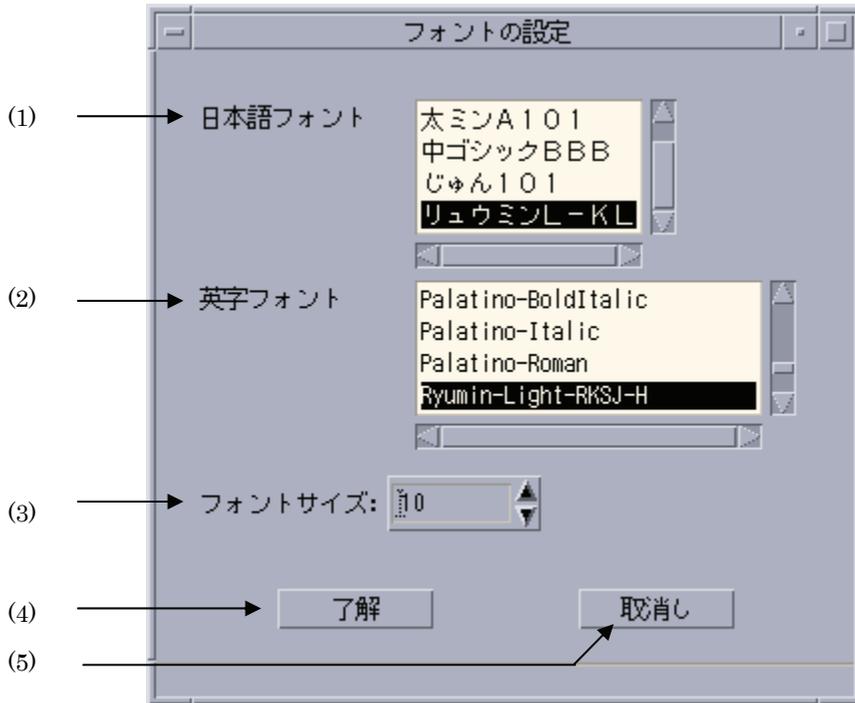
設定内容を破棄して、余白設定画面を終了します。

注記 ▶

「(8) 出力行数指定スピボックス」で指定した行数が用紙をはみ出す場合、その分の行は印刷されません
(例) 印刷可能行数が 80 行の用紙に出力開始行を 10、出力行数を 80 に指定して印刷した場合印刷位置 10 行目から 70 行出力されます。残りの 10 行は出力されません。
「(9) 出力桁数指定スピボックス」で指定した桁数が用紙をはみ出す場合、その分の桁は印刷されません
(例) 印刷可能桁数が 100 桁の用紙に出力開始桁を 10、出力桁数を 120 に指定して印刷した場合印刷位置 10 桁目から 90 桁出力されます。残りの 30 桁は出力されません。

5.4 フォント設定画面

日本語フォント、英字フォント選択および、フォントサイズの設定を行います。テキストファイルを指定した場合のみ有効です。



【図 5】

(1) 日本語フォント選択リストボックス

日本語フォントを選択します。使用できるフォントについては『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。デフォルトは「リュウミンライト」です。

(DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP は平成明朝体-W3)

(2) 英字フォント選択リストボックス

英字フォントを選択します。使用できるフォントについては『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。デフォルトは「リュウミンライト」です。

(DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP, DocuCentre C2100 は平成明朝体-W3)

(3) フォントサイズ設定スピンボックス

フォントサイズを設定します。単位はポイントです。最大値は 100、最小値 1、刻み幅は 1 です。デフォルトは 10 に設定されています。

(4) 了解ボタン

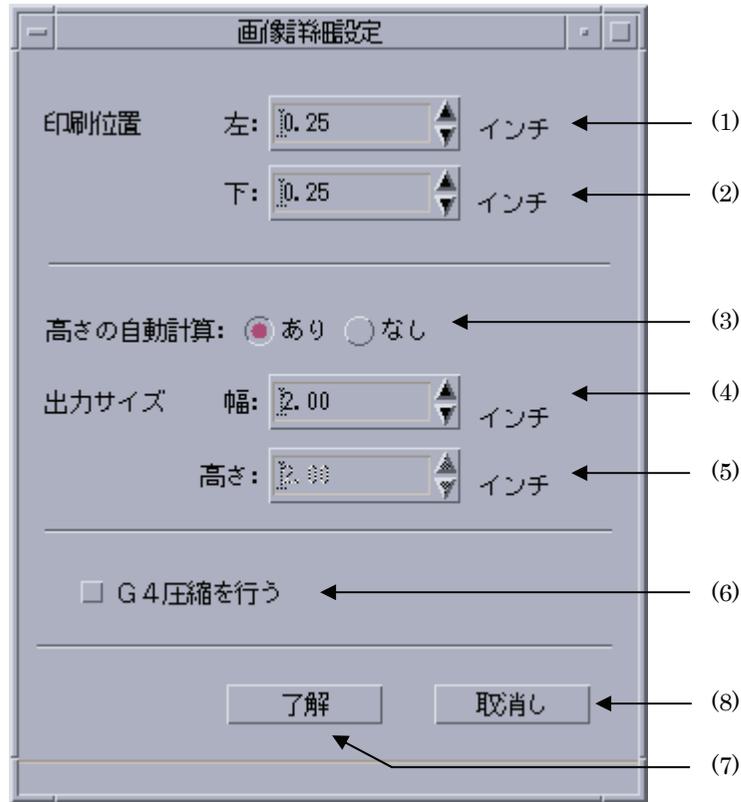
設定内容を反映させ、フォント設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、フォント設定画面を終了します。

5.5 画像詳細設定画面

印刷位置、出力サイズ、画像圧縮オプションの設定を行います。イメージファイル印刷時のみ有効です。



【図 6】

出力位置指定は、用紙の左下を基準とします。

(1) 印刷位置（左）設定スピンドボックス

左からの印刷位置をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 0.25 です。

(2) 印刷位置（下）設定スピンドボックス

下からの印刷位置をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 0.25 です。

(3) 高さ自動計算選択ラジオボタン

出力幅にあわせた出力高さの自動計算「あり」、「なし」を選択します。「あり」を選択した場合には「(4) 出力サイズ (幅) 設定スピンドボックス」で設定した幅に合わせて高さの自動計算を行います。その場合、「(5) 出力サイズ (高さ) 設定スピンドボックス」はインアクティブとなります。デフォルトは「あり」に設定されています。

(4) 出力サイズ (幅) 設定スピンドボックス

出力幅をインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。小数点第 2 位まで指定できます。0 を設定した場合には出力サイズ (幅・高さ) は無視されます。デフォルトは 2 です。

(5) 出力サイズ (高さ) 設定スピンドボックス

出力高さをインチ単位で設定します。最大値は 20、最小値は 0、刻み幅は 0.01 です。0 を設定した場合には出力サイズ (幅・高さ) は無視されます。小数点第 2 位まで指定できます。デフォルトは 2 です。

(6) G4 圧縮設定チェックボックス

CCITT グループ G4 圧縮の実行を設定します。デフォルトは OFF です。

(7) 了解ボタン

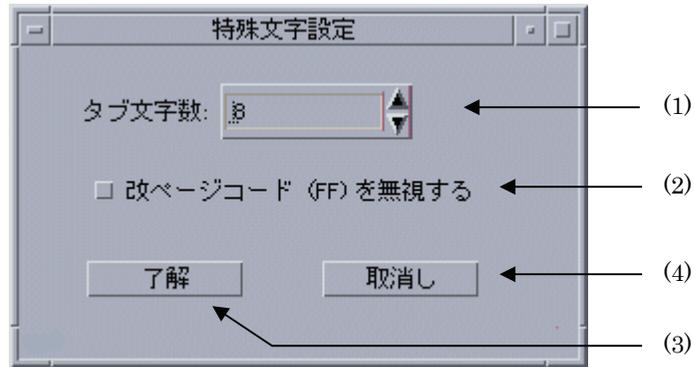
設定内容を反映させ、画像詳細設定画面を終了します。

(8) 取消しボタン

設定内容を破棄して、画像詳細設定画面を終了します。

5.6 特殊文字設定画面

タブ文字数の設定、改ページコード（FF）の制御を設定します。テキストファイル指定時のみ有効です。



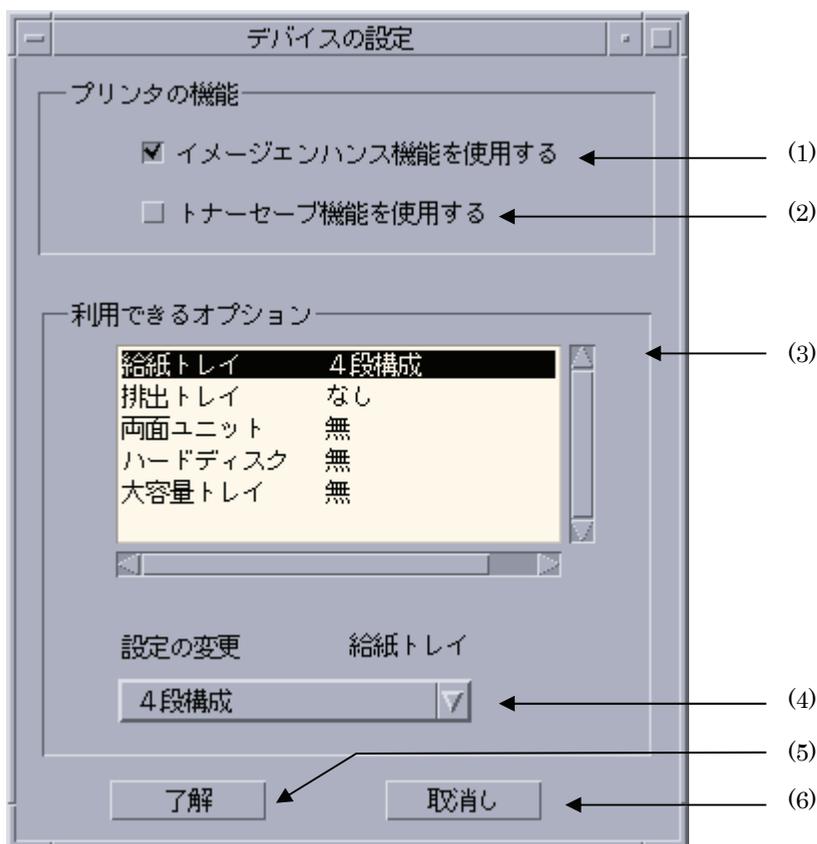
【図 7】

- (1) **タブ文字数設定スピンボックス**
水平タブを半角文字に換算して入力値数の空白に置き換えます。最大値は 100、最小値は 0、刻み幅は 1 です。デフォルトは 8 に設定されています。
- (2) **改ページコード (FF) 無視チェックボックス**
改ページコードを無視します。デフォルトは OFF です。
- (3) **了解ボタン**
設定内容を反映させ、特殊文字設定画面を終了します。
- (4) **取消しボタン**
設定内容を破棄して、特殊文字設定画面を終了します。

5.7 デバイス設定画面

プリンター固有の機能を設定します。

5.7.1 DC1250 の場合



【図 8】

- (1) **イメージエンハンス設定チェックボックス**
イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは ON です。
- (2) **トナーセーブ設定チェックボックス**
トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。
- (3) **プリンターオプション選択リストボックス**
プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(4) プリンターオプション設定コンボボックス」の選択項目が変更されます。
オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション選択コンボボックス

プリンターオプションを設定します。「(3) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1段構成、4段構成	4段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、メールボックス、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無
大容量トレイ	大容量トレイの有無を設定します	有、無	無

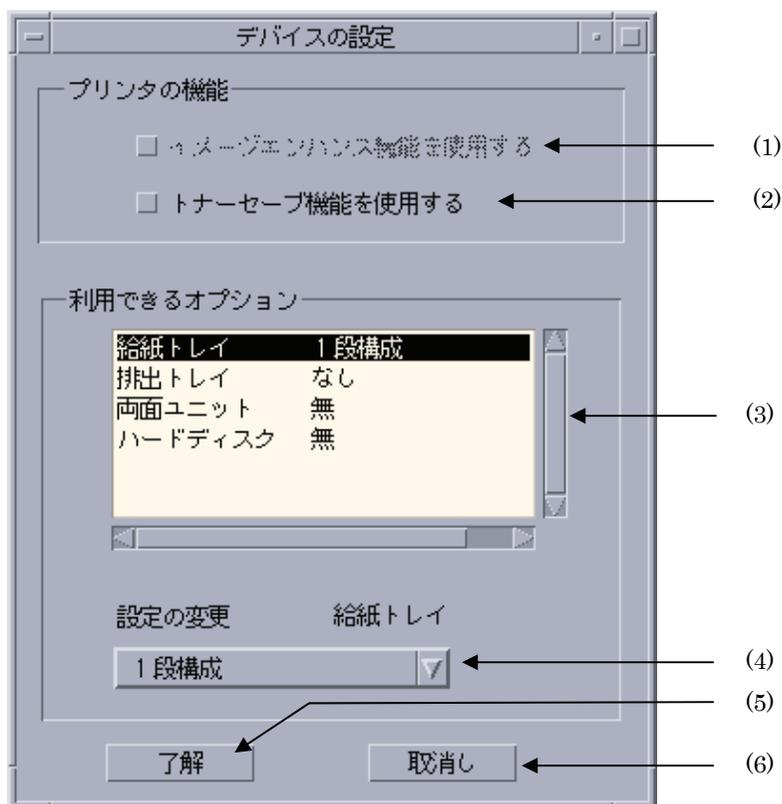
(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

5.7.2 DP2220 の場合



【図 9】

- (1) **イメージエンハンス設定チェックボックス**
 イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは OFF です。(印刷解像度が速度優先の場合のみ設定可能です)
- (2) **トナーセーブ設定チェックボックス**
 トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。
- (3) **プリンターオプション選択リストボックス**
 プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(4) プリンターオプション設定コンボボックス」の選択項目が変更されます。
 オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション選択コンボボックス

プリンターオプションを設定します。「(3) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1段構成、4段構成	4段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無

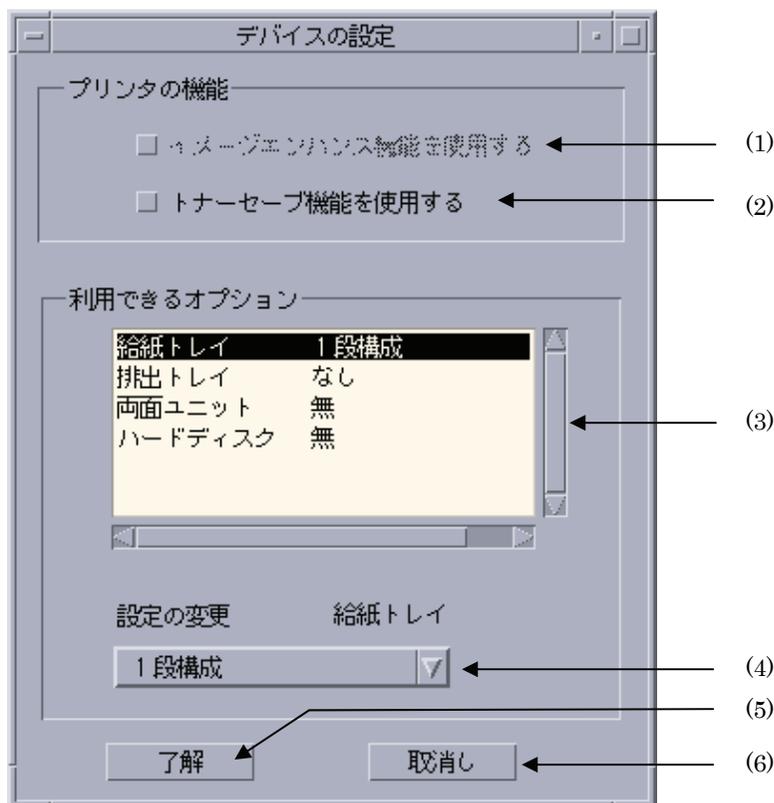
(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

5.7.3 DP3530 の場合



【図 10】

- (1) **イメージエンハンス設定チェックボックス**
イメージエンハンス機能を使用します。デフォルトは OFF です。(印刷解像度が速度優先の場合のみ設定可能です)
- (2) **トナーセーブ設定チェックボックス**
トナーセーブ機能を使用します。デフォルトは OFF です。
- (3) **プリンターオプション選択リストボックス**
プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(4) プリンターオプション設定コンボボックス」の選択項目が変更されます。
オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(4) プリンターオプション選択コンボボックス

プリンターオプションを設定します。「(3) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1段構成、4段構成	4段構成
排紙トレイ	オプションの排紙トレイを設定します	なし、オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ、フィニッシャー	なし
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無

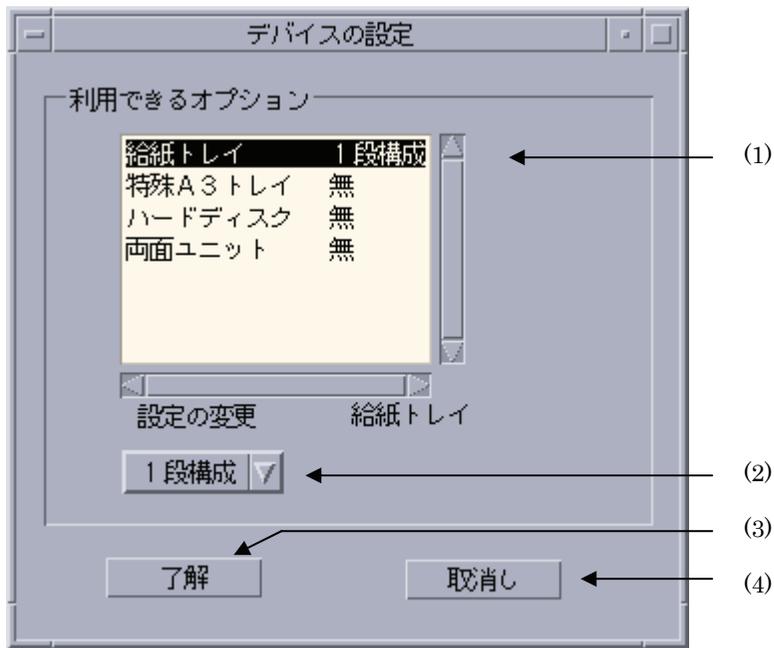
(5) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(6) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

5.7.4 CLWDCの場合



【図 11】

(1) プリンターオプション選択リストボックス

プリンターオプションの一覧を表示します。各プリンターオプションの現在の設定状態も合わせて表示します。ここでプリンターオプションを選択すると、「(2) プリンターオプション設定コンボボックス」の選択項目が変更されます。

オプションとその設定できる値は下記の通りです。

(2) プリンターオプション設定コンボボックス

プリンターオプションを設定します。「(1) プリンターオプション選択リストボックス」で選択しているプリンターオプションに対して設定を行います。オプションとその設定できる値は下記の通りです。

オプション	意味	設定可能な値	デフォルト
給紙トレイ	自動給紙トレイの段数を指定します	1 段構成、3 段構成、4 段構成	1 段構成
特殊 A3 トレイ	特殊 A3 トレイの有無を設定します	有、無	無
ハードディスク	ハードディスクの有無を設定します	有、無	無
両面ユニット	両面印刷ユニットの有無を設定します	有、無	無

設定を変更した場合、関連するコントロールの表示はデフォルト値に戻ります。関連するコントロールについては「第 6 章 オプションの競合」を参照してください。

(例) メイン画面にて給紙方法をトレイ 4 に設定し、デバイス設定画面にて給紙トレイを 1 段構成に変更した場合メイン画面の給紙方法は、強制的に自動給紙となります。

(3) 了解ボタン

設定内容を反映させ、デバイス設定画面を終了します。

(4) 取消しボタン

設定内容を破棄して、デバイス設定画面を終了します。

5.8 ユーザ一定義用紙設定画面

ユーザ一定義用紙の幅、高さの設定をします。

5.8.1 DC1250 の場合



【図 12】

(1) 幅設定スピンドボックス

用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 319.6、最小値は 148.5、刻み幅は 0.1 です。小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 148.5 です。

DocuPrint C1250/DocuColor 1250/1250 CP は 148.5～296.3mm が使用可能範囲です。

DocuCentre Color 500/500 CP は 148.5～319.6mm が使用可能範囲です。

(2) 高さ設定スピンドボックス

用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 456.5、最小値は 200.4、刻み幅は 0.1 です。デフォルトは 200.4 です。

DocuPrint C1250/DocuColor 1250/1250 CP は 200.4～431.4mm が使用可能範囲です。

DocuCentre Color 500/500 CP は 148.5～456.5mm が使用可能範囲です。

(3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス

ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。

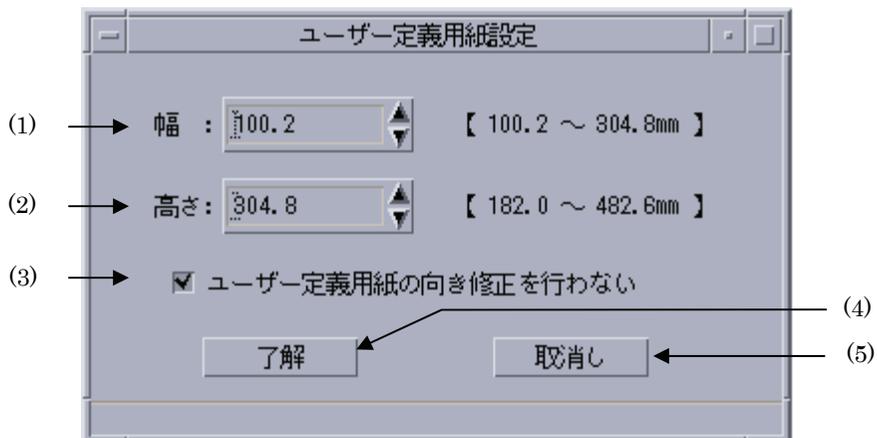
(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

5.8.2 DP2220 の場合



【図 13】

(1) 幅設定スピンドボックス

用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 304.8、最小値は 100.2、刻み幅は 0.1 です。小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 100.2 です。

(2) 高さ設定スピンドボックス

用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 482.6、最小値は 139.7、刻み幅は 0.1 です。デフォルトは 139.7 です。

(3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス

ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。

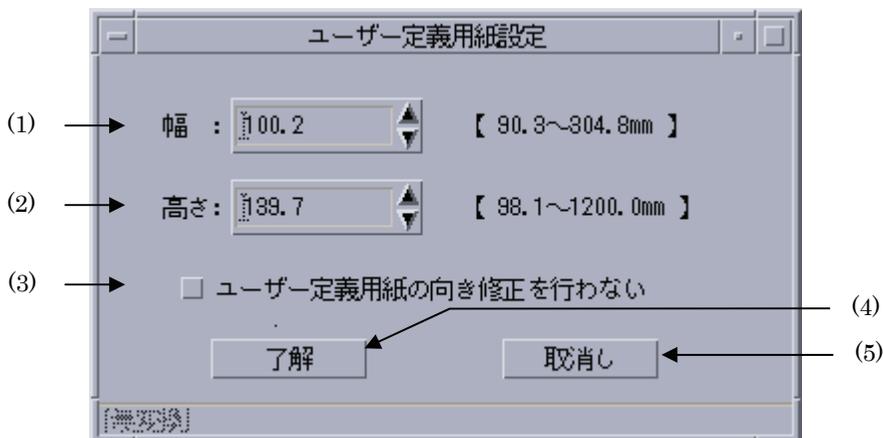
(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

5.8.3 DP3530 の場合



【図 14】

- (1) 幅設定スピボックス
用紙の幅をミリ単位で設定します。最大値は 304.8、最小値は 90.3、刻み幅は 0.1 です。
小数点第 1 位まで指定できます。デフォルトは 100.2 です。
- (2) 高さ設定スピボックス
用紙の高さをミリ単位で設定します。最大値は 1200.0、最小値は 98.1、刻み幅は 0.1
です。デフォルトは 139.7 です。
- (3) ユーザー定義用紙向き修正設定チェックボックス
ユーザー定義用紙向き修正を行いません。デフォルトは OFF です。
- (4) 了解ボタン
設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。
- (5) 取消しボタン
設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

5.8.4 CLWDCの場合



【図 15】

(1) 幅設定スピンドボックス

用紙の幅を設定します。設定可能な単位、及び最大値、最小値、有効小数点桁、デフォルトは以下に記します。

単位	最大値	最小値	有効小数点	デフォルト
ミリ	330.2	90.0	第1位	90.0
インチ	13.00	3.54	第2位	3.54
ポイント	936	255	なし	255

(2) 高さ設定テキストボックス

用紙の高さを設定します。設定可能な単位、及び最大値、最小値、有効小数点桁、デフォルトは以下に記します。

単位	最大値	最小値	有効小数点	デフォルト
ミリ	457.2	139.7	第1位	139.7
インチ	18.00	5.50	第2位	5.50
ポイント	1296	396	なし	396

(3) 単位指定ラジオボタン

用紙の高さ、幅を指定する単位を指定します。「ミリ」、「インチ」、「ポイント」が指定できます。デフォルトは「ミリ」です。

(4) 了解ボタン

設定内容を反映させ、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

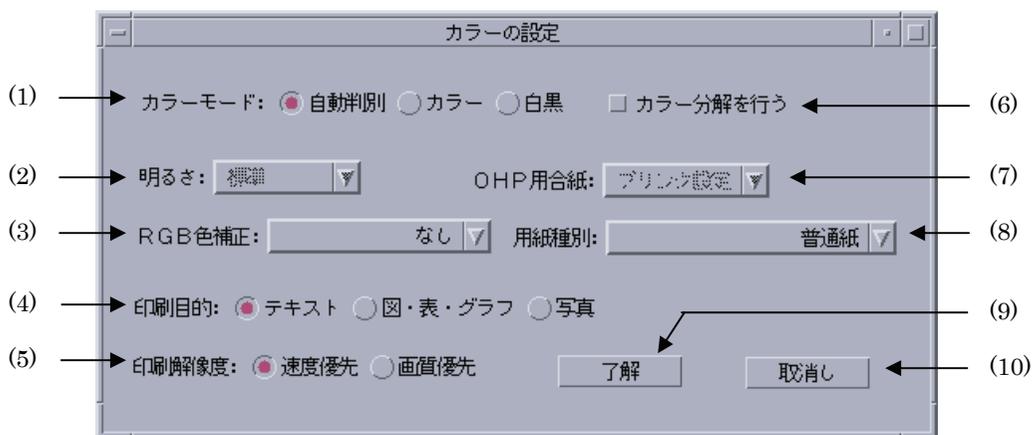
(5) 取消しボタン

設定内容を破棄して、ユーザー定義用紙設定画面を終了します。

5.9 カラー設定画面

カラー設定を行います。

5.9.1 DC1250 の場合



【図 16】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「自動判別」、「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「自動判別」です。

(2) 明るさ設定コンボボックス

RGB 明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「なし」です。「(3) RGB 色補正」で「なし」を選択している場合には設定できません。

(3) RGB 色補正設定コンボボックス

RGB 色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Web ページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。「(3) RGB 色補正」で「なし」を選択している場合には設定できません。

(4) 印刷目的設定ラジオボタン

印刷目的を設定します。「テキスト文書」、「図・表・グラフ」、「写真」が設定可能です。デフォルトは「テキスト文書」です。

(5) 印刷解像度設定ラジオボタン

印刷解像度を設定します。「粗い」、「標準」、「細かい」、が設定可能です。デフォルトは「速度優先」です。

(6) カラー分解設定チェックボックス

カラー分解をを設定します。設定すると、各色成分ごとに白黒ページを印刷します。デフォルトは OFF です。

(7) OHP用合紙給紙トレイ設定コンボボックス

OHP用合紙の給紙先を選択します。「プリンター設定」、「トレイ2」、「トレイ3」、「トレイ4」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7)用紙種別」で「OHP用紙」を選択していない場合には設定できません。

(8) 用紙種別設定コンボボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「厚紙1」、「厚紙1裏面」、「厚紙2」、「厚紙2裏面」、「OHP用紙」、「電飾フィルム」、「専用光沢紙」、「トレーシングペーパー」、「タックフィルム」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

(9) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(10) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

5.9.2 DP2220 の場合



【図 17】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「カラー」です。

(2) 明るさ設定コンボボックス

RGB 明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。

(3) RGB 色補正設定コンボボックス

RGB 色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Web ページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(4) 印刷目的設定ラジオボタン

印刷目的を設定します。「階調優先」、「精細度優先」が設定可能です。デフォルトは「階調優先」です。

(5) 印刷解像度設定ラジオボタン

印刷解像度を設定します。「速度優先」、「標準」、「画質優先」が設定可能です。デフォルトは「標準」です。

(6) OHP 用合紙給紙トレイ設定コンボボックス

OHP 用合紙の給紙先を選択します。「トレイ 1」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7) 用紙種別」で「OHP 用紙」を選択していない場合には設定できません。

(7) 用紙種別設定コンボボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「厚紙 1」、「厚紙 1 裏面」、「厚紙 2」、「厚紙 2 裏面」、「OHP 用紙」、「上質紙」、「再生紙」、「うす紙」、「ラベル」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

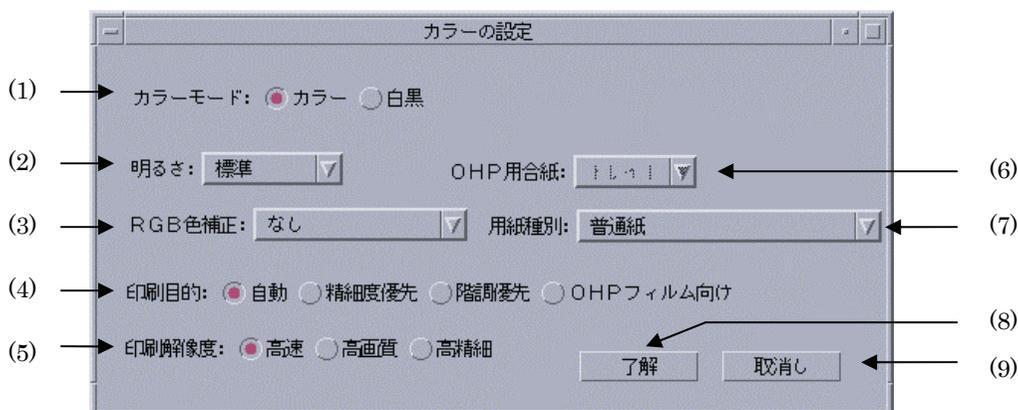
(8) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(9) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

5.9.3 DP3530 の場合



【図 18】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「カラー」、「白黒」が選択可能です。デフォルトは「カラー」です。

(2) 明るさ設定コンボボックス

RGB 明るさ補正を設定します。「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「なし」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。

(3) RGB 色補正設定コンボボックス

RGB 色補正の色合いを設定します。「標準」、「写真」、「プレゼンテーション」、「Web ページ」、「なし」が設定可能です。デフォルトは「なし」です。

(4) 印刷目的設定ラジオボタン

印刷目的を設定します。「自動」、「階調優先」、「精細度優先」、「OHP フィルム向け」が設定可能です。デフォルトは「自動」です。

(5) 印刷解像度設定ラジオボタン

印刷解像度を設定します。「高速」、「高画質」、「高精細」が設定可能です。デフォルトは「高速」です。

(6) OHP 用合紙給紙トレイ設定コンボボックス

OHP 用合紙の給紙先を選択します。「トレイ 1」、「なし」が選択できます。デフォルトは「なし」です。「(7) 用紙種別」で「OHP 用紙」を選択していない場合には設定できません。

(7) 用紙種別設定コンボボックス

手差し用紙種別を選択します。「普通紙」、「厚紙 1」、「厚紙 1 裏面」、「厚紙 2」、「厚紙 2 裏面」、「OHP 用紙」、「上質紙」、「再生紙」、「うす紙」、「ラベル」、「コート紙 1」、「コート紙 1 裏面」、「コート紙 2」、「コート紙 2 裏面」、が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。

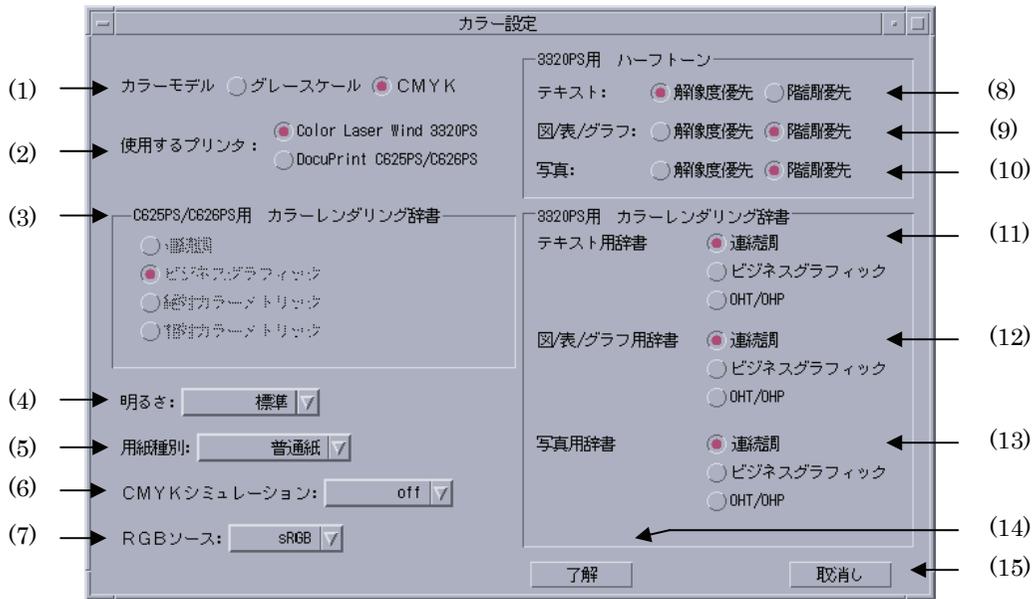
(8) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

(9) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

5.9.4 CLWDCの場合



【図 19】

(1) カラーモード設定ラジオボタン

カラーモードを設定します。「カラー」、「グレースケール」が選択可能です。デフォルトは「カラー」です。

(2) CRD 設定切り替えラジオボタン

使用する CRD を設定します。Color Laser Wind 3320PS 用 CRD と DocuPrint C625PS/C626PS 用 CRD の切り替えを行います。プリンターを選択すると、対象となる CRD 設定がアクティブとなります。

(3) カラーレンダリング辞書設定ラジオボタン

カラーレンダリング辞書を設定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「絶対カラーメトリック辞書」、「相対カラーメトリック辞書」が選択可能です。デフォルトは「ビジネスグラフィック辞書」です。(DocuPrint C625PS/C626PS 専用オプションです)

(4) 明るさ設定コンボボックス

RGB 明るさ補正を設定します。「非常に明るい」、「明るい」、「やや明るい」、「標準」、「やや暗い」、「暗い」、「非常に暗い」が選択可能です。デフォルトは「標準」です。

(5) 用紙種別設定コンボボックス

手差し用紙種別を選択します。Color Laser Wind 3320PS では、「普通紙」、「OHP 用紙」、「ラベル」、「厚紙／封筒」が選択できます。DocuPrint C625PS/C626PS では、「普通紙」、「普通紙裏面」、「OHP 用紙」、「ラベル」、「厚紙／封筒」、「厚紙裏面」、「専用光沢紙」、「専用光沢紙裏面」、「コート紙」、「コート紙裏面」、「ハガキ」、「ハガキ裏面」、「封筒」が選択できます。デフォルトは「普通紙」です。普通紙または、普通紙裏面以外を選択した場合、「給紙方法」、「排紙方法」、「用紙サイズ」が制限されます。詳細は「7.3 用紙種別により制限されるオプション」を参照して下さい。(DocuPrint C625PS/C626PS では「厚紙／封筒」は「厚紙」に読み替えてください)

(6) CMYK シミュレーション設定コンボボックス

CMYK シミュレーションを設定します。オフセット印刷標準をシミュレートするように CMYK カラーデータ値を調整します。「SWOP-Corted」、「DIC」、「EuroScale」、「OFF」が設定可能です。デフォルトは「OFF」です。

(7) RGB ソース設定コンボボックス

使用する RGB ソースを設定します。RGB データのソース色空間定義を指定します。このソース色空間を基点にして RGB データがプリンターの CMYK 色空間にマッピングされます。「EFIRGB」、「sRGB」、「Apple 標準」、「OFF」が設定可能です。デフォルトは「sRGB」です。

(8) テキスト用ハーフトーン設定ラジオボタン

テキスト文書用ハーフトーンを設定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択可能です。デフォルトは「解像度優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(9) 図／表／グラフ用ハーフトーン設定ラジオボタン

図・表・グラフ用ハーフトーンを設定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択可能です。デフォルトは「階調優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(10) 写真用ハーフトーン設定ラジオボタン

写真用ハーフトーンを設定します。「解像度優先」、「階調優先」が選択可能です。デフォルトは「階調優先」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(11) テキスト用カラーレンダリング辞書設定ラジオボタン

テキスト文書用のカラーレンダリング辞書を設定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHP/OHT 辞書」が選択可能です。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(12) 図／表／グラフ用カラーレンダリング辞書設定ラジオボタン

図・表・グラフ用のカラーレンダリング辞書を設定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHP/OHT 辞書」が選択可能です。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(13) 写真用カラーレンダリング辞書設定ラジオボタン

写真用のカラーレンダリング辞書を設定します。「連続調辞書」、「ビジネスグラフィック辞書」、「OHP/OHT 辞書」が選択可能です。デフォルトは「連続調辞書」です。(Color Laser Wind 3320PS 専用オプションです)

(14) 了解ボタン

設定内容を反映させ、カラー設定画面を終了します。

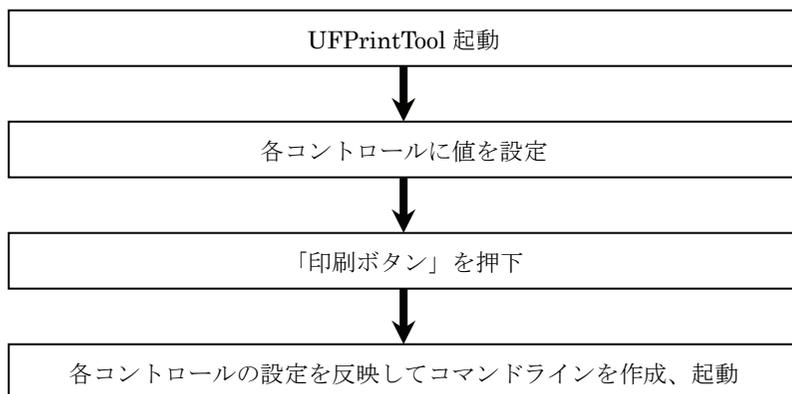
(15) 取消しボタン

設定内容を破棄して、カラー設定画面を終了します。

第6章 コマンドライン作成機能

6.1 UNIX フィルターのコマンドライン作成機能

UFPrintTool では、以下に示すように印刷ボタンを押下したタイミングで各コントロールの設定を反映して UNIX フィルターのコマンドラインを作成し起動します。この章では「第 4 章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)」または「第 5 章 各画面の機能説明 (Solaris)」で説明した各コントロールを設定することにより、UNIX フィルターの起動がどのように行われているかを説明します。UNIX フィルターの起動方法、オプションの内容は『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。



6.1.1 起動されるコマンド

UFPrintTool では、印刷対象ファイルごとに起動されるコマンドが異なります。ファイル種別により起動されるコマンドは以下の通りです。各コマンドの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照して下さい。

- ・テキストファイル `euc2ps2`
- ・SunRaster 形式イメージファイル `sunras2ps2` (G4 圧縮が指定されている場合には `sunras2g4`) (SunOS 4.x/Solaris のみ)
- ・TIFF 形式イメージファイル `tiff2ps2` (G4 圧縮が指定されている場合には `tiff2g4`)
- ・XWD 形式イメージファイル `xwd2ps2` (G4 圧縮が指定されている場合には `xwd2g4`)
- ・ポストスクリプトファイル `fxpif`
- ・PDF 形式ファイル `pdf2ps2`, `fxpif`
(Linux のみ。また、Ghostscript がインストールされている必要があります。UnixFilter コマンドではありません)

6.1.2 各コマンドの実行形式

「6.1.1 起動されるコマンド」で説明した各起動コマンドを使用して印刷する実行形式は以下の通りです。

[SunOS 4.x]

- テキストファイル `euc2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername`
- SunRaster 形式イメージファイル `sunras2ps2 [options] filename | lp -d printername`
- SunRaster 形式 (G4 圧縮あり) `sunras2g4 [options] filename | lp -d printername`
- XWD 形式イメージファイル `xwd2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername`
- XWD 形式 (G4 圧縮あり) `xwd2g4 [options] filename | lpr -Pprintername`
- TIFF 形式イメージファイル `tiff2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername`
- TIFF 形式 (G4 圧縮あり) `tiff2g4 [options] filename | lpr -Pprintername`
- ポストスクリプトファイル `fxpif -nlogname -hhostname [options] < filename | lpr -Pprintername`

[HP-UX /Solaris]

- テキストファイル `euc2ps2 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで/HP-UX)
`euc2ps2 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- SunRaster 形式イメージファイル `sunras2ps2 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで)
`sunras2ps2 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- SunRaster 形式 (G4 圧縮あり) `sunras2g4 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで)
`sunras2g4 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- TIFF 形式イメージファイル `tiff2ps2 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで/HP-UX)
`tiff2ps2 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- TIFF 形式 (G4 圧縮あり) `tiff2g4 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで/HP-UX)
`tiff2g4 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- XWD 形式イメージファイル `xwd2ps2 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで/HP-UX)
`xwd2ps2 [options] filename | lp -d printername -T UXPS`
- XWD 形式 (G4 圧縮あり) `xwd2g4 [options] filename | lp -d printername`
(Solaris9 まで/HP-UX)

- ・ポストスクリプトファイル

```
xwd2g4 [options] filename | lp -d printername  
-T UXPS  
fxpif -nlogname -hhostname [options] < filename |  
lp -d printername (Solaris9 まで)  
fxpif -nlogname -hhostname [options] < filename |  
lp -d printername -T UXPS(Solaris)  
euc2ps2 [options] filename | lp -d printername  
(HP-UX)
```

[Linux]

- ・テキストファイル
- ・XWD 形式イメージファイル
- ・XWD 形式 (G4 圧縮あり)
- ・TIFF 形式イメージファイル
- ・TIFF 形式 (G4 圧縮あり)
- ・ポストスクリプトファイル

- ・PDF 形式ファイル

```
euc2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername  
xwd2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername  
xwd2g4 [options] filename | lpr -Pprintername  
tiff2ps2 [options] filename | lpr -Pprintername  
tiff2g4 [options] filename | lpr -Pprintername  
fxpif -nlogname -hhostname [options] < filename |  
lpr -Pprintername  
pdf2ps filename tmpfile ; fxpif -nlogname  
-hhostname [options] < tmpfile | lpr  
-Pprintername
```

6.2 メイン画面

メイン画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[共通]

コントロール名称	入力項目
ファイル名	<i>Filename</i>
プリンター名	<i>printername</i>

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP]

コントロール名称	選択項目	オプション	
給紙方法	自動給紙		
	手差しトレイ	-MSI	
	トレイ 1	-I1	
	トレイ 2	-I2	
	トレイ 3	-I3	
	トレイ 4	-I4	
	大容量トレイ	-IH	
	用紙サイズ	A3	-IA3
		A4	-IA4
		A5	-IA5
A6		-IA6	
B4		-IB4	
B5		-IB5	
B6		-IB6	
レター		-ILT	
レジャー		-ILD	
フォリオ		-IFL	
リーガル		-ILG	
ステートメント		-IST	
8 x 10in		-I8x10in	
12x18in		-I12x18in	
12.6x17.8in		-ISRA3	
ハガキ		-IPC	
往復ハガキ		-IDPC	
八開		-I8kai	
十六開		-I16kai	
封筒長形 3 号		-IEC3	
ユーザー定義用紙 1	-IMxNmm		
ユーザー定義用紙 2	-IMxNmm		
ユーザー定義用紙 3	-IMxNmm		
手差し用紙確認	ON	-CF	
(給紙方法「手差し」指定)	OFF		
Nup	1up		
	2up	-2	
印刷方向	たて		
	よこ	-r	

コントロール名称	選択項目	オプション
両面印刷	なし	
	長辺とじ	-D
排紙方法	短辺とじ	-d
	フェースダウン	-Ofd
	オフセットキャッチトレイ	
	メールボックス 1	-Om1
	メールボックス 2	-Om2
	メールボックス 3	-Om3
	メールボックス 4	-Om4
	メールボックス 5	-Om5
	メールボックス 6	-Om6
	メールボックス 7	-Om7
	メールボックス 8	-Om8
	メールボックス 9	-Om9
	メールボックス 10	-Om10
オフセットキャッチトレイ	フィニッシャー	-Ofs
	ジョブ単位	-jo=JB
部数	セット単位	-jo=SE
	出力部数 n	-Nc=n
電子ソート	あり	-Cl
	なし	
強制 PostScript 処理	あり	-ps
	なし	

[DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP,
DocuCentre C2100]

コントロール名称	選択項目	オプション
給紙方法	自動給紙	
	手差しトレイ	-MSI
	トレイ 1	-I1
	トレイ 2	-I2
	トレイ 3	-I3
用紙サイズ	トレイ 4	-I4
	A3	-IA3
	A4	-IA4
	A5	-IA5
	A6	-IA6
	B4	-IB4
	B5	-IB5
	B6	-IB6
	レター	-ILT
	レジャー	-ILD
	フォリオ	-IFL
	リーガル	-ILG
	12x18in	-I12x18in
	ハガキ	-IPC
	封筒長形 3 号	-IEC3
ユーザー定義用紙 1	-IMxNmm	
ユーザー定義用紙 2	-IMxNmm	
ユーザー定義用紙 3	-IMxNmm	
手差し用紙確認 (給紙方法「手差し」指定)	ON	-CF
	OFF	
Nup	1up	
	2up	-2
印刷方向	たて	
	よこ	-r
両面印刷	なし	
	長辺とじ	-D
	短辺とじ	-d
排紙方法	センタートレイ	-Ofd
	オフセットキャッチトレイ	
	サイドトレイ	-Ofu
	フィニッシャー	-Ofs
オフセットキャッチトレイ	ジョブ単位	-jo=JB
	セット単位	-jo=SE
部数	出力部数 n	-Nc=n
電子ソート	あり	-Cl
	なし	
強制 PostScript 処理	あり	-ps
	なし	

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450,DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250,DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

コントロール名称	選択項目	オプション
給紙方法	自動給紙	
	手差しトレイ	-MSI
	トレイ 1	-I1
	トレイ 2	-I2
	トレイ 3	-I3
用紙サイズ	トレイ 4	-I4
	A3	-IA3
	A4	-IA4
	A5	-IA5
	A6	-IA6
	B4	-IB4
	B5	-IB5
	B6	-IB6
	レター	-ILT
	レジャー	-ILD
	フォリオ	-IFL
	リーガル	-ILG
	ステートメント	-IST
	7.25x10.5in	-IEXE
	8 x 10in	-I8 x10in
	12x18in	-I12x18in
	12x19in	-I12x19in
	SRA3	-ISRA3
	八開	-I8kai
	十六開	-I16kai
5.5x8.5in	-IST	
8 x 10in	-I8x10in	
ハガキ	-IPC	
封筒長形 3 号	-IEC3	
封筒長形 3 号[洋]	-IEC3Y	
封筒洋形 2 号	-IEY2	

	封筒洋形 3 号	-IEY3
	封筒洋形 4 号	-IEY4
	往復ハガキ 横	-IDPC
	5x7in	-I5x7in
	11x15in	-I11x15in
	表紙 A4	-ICA4
	表紙レター	-ICLT
	ユーザー定義用紙 1	-IMxNmm
	ユーザー定義用紙 2	-IMxNmm
	ユーザー定義用紙 3	-IMxNmm
手差し用紙確認	ON	-CF
(給紙方法「手差し」指定)	OFF	
Nup	1up	
	2up	-2
印刷方向	たて	
	よこ	-r

コントロール名称	選択項目	オプション
両面印刷	なし	
	長辺とじ	-D
	短辺とじ	-d
排紙方法	センタートレイ	-Ofd
	オフセットキャッチトレイ	
	サイドトレイ	-Ofu
	フィニッシャー	-Ofs
オフセットキャッチトレイ	ジョブ単位	-jo=JB
	セット単位	-jo=SE
部数	出力部数 n	-Nc=n
電子ソート	あり	-Cl
	なし	
強制 PostScript 処理	あり	-ps
	なし	

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

コントロール名称	選択項目	オプション
給紙方法	自動給紙	
	手差しトレイ	-IMSI
	トレイ 1	-I1
	トレイ 2	-I2
	トレイ 3	-I3
用紙サイズ	トレイ 4	-I4
	A3	A3
	A4	A4
	A5	A5
	B4	B4
	B5	B5
	レター	LT
	タブロイド	TB
	リーガル	LG
	12x18in	12x18in
	13x18in	13x18in
	ハガキ	PC
	封筒・洋型 2 号	C6
	封筒・洋型 3 号	Y3
封筒・洋型 4 号	Y4	
封筒・洋長型 3 号	YC3	
ユーザー定義用紙 1~3	MxNmm/MxNin/MxNpt	
Nup	1up	
	2up	-2
印刷方向	たて	
	よこ	-r
両面印刷	なし	
	長辺とじ	-D
	短辺とじ	-d
排紙方法	フェースダウン	-Ofd
	フェースアップ	-Ofu
部数	出力部数 n	-Nc=n
電子ソート	あり	-Cl
	なし	
強制 PostScript 処理	あり	-ps
	なし	

6.3 余白設定画面

余白設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[共通]

コントロール名称	入力値	オプション
上マージン	上マージン $n1$	左マージン参照
下マージン	下マージン $n2$	左マージン参照
右マージン	右マージン $n3$	左マージン参照
左マージン	左マージン $n4$	<code>-mg=$n1$:$n2$:$n3$:$n4$</code>
出力開始行	出力開始行 n	<code>-Ln</code>
出力開始桁	出力開始桁 n	<code>-on</code>
出力行数	出力行数 n	<code>-ln</code>
出力桁数	出力桁数 n	<code>-wn</code>

6.4 フォント設定画面

フォント設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[共通]

コントロール名称	入力値	オプション
日本語フォント	フォント $jpfont$	<code>-jfont</code>
英字フォント	フォント $font$	<code>-font</code>
フォントサイズ	フォントサイズ n	<code>-sn</code>

6.5 画像詳細設定画面

画像詳細設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。G4 圧縮を設定している場合は、オプションではなくコマンドが変更されます。(sunras2g4、tiff2g4、または xwd2g4)

[共通]

コントロール名称	入力値	オプション
印刷位置 (左)	印刷位置 (左) <i>left</i>	
印刷位置 (下)	印刷位置 (下) <i>bottom</i>	-l <i>left bottom</i>
出力サイズ (幅)	出力サイズ (幅) <i>width</i>	
出力サイズ (高さ)	出力サイズ (高さ) <i>height</i>	
高さ自動計算	あり	-S <i>width</i>
	なし	-s <i>width height</i>

6.6 特殊文字設定画面

特殊文字設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[共通]

コントロール名称	入力値	オプション
タブ文字数	タブ文字数 <i>n</i>	-e <i>n</i>
改ページコード無視	あり	-F
	なし	

6.7 デバイス設定画面

デバイス設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP, DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP, DocuCentre C2100, DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

コントロール名称	入力値	オプション
イメージエンハンス	あり なし	-E
トナーセーブ	あり なし	-t

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

コントロール名称	選択項目	オプション
なし	なし	

6.8 ユーザー定義用紙設定画面

ユーザー定義用紙設定画面の各コントロールへの設定により付加される UNIX フィルターオプションの一覧を以下に示します。このオプションはいずれも用紙サイズ「ユーザー定義用紙 1~3」を選択している場合にのみ有効です。UNIX フィルターオプションの詳細については『UNIX フィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

コントロール名称	入力値	オプション
用紙の幅	用紙の幅 w	-Iwxh
用紙の高さ	用紙の高さ h	-Iwxh
用紙の向き修正	ON OFF	-FE

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

コントロール名称	入力値	オプション
用紙の幅	用紙の幅 w	-Iwxh
用紙の高さ	用紙の高さ h	-Iwxh
単位	mm in pt	mm in pt

6.9 カラー設定画面

カラー設定画面の各コントロールへの設定により付加されるUNIXフィルターオプションの一覧を以下に示します。このオプションはいずれも用紙サイズ「ユーザー定義用紙1~3」を選択している場合にのみ有効です。UNIXフィルターオプションの詳細については『UNIXフィルターのユーザーズマニュアル』を参照してください。

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP]

コントロール名称	入力値	オプション
カラーモード	自動判別	-CM=Auto
	カラー	-CM=Color
明るさ	白黒	-CM=BW
	明るい	-Br=2
	やや明るい	-Br=1
	標準	-Br=0
	やや暗い	-Br=-1
	暗い	-Br=-2
RGB色補正	なし	-Br=OF
	標準	-CRD=ST
	写真	-CRD=PH
	プレゼンテーション	-CRD=PR
	Web ページ	-CRD=WB
印刷目的	なし	-CRD=OF
	テキスト文書	-Pt=TX
	図・表・グラフ	-Pt=GR
印刷解像度	写真	-Pt=IM
	粗い	-Pr=Low
	標準	-Pr=stand
カラー分解	細かい	-Pr=High
	ON	-CS
OHP用合紙給紙トレイ	OFF	
	プリンター設定	-Td=A
	トレイ 2	-Td=2
	トレイ 3	-Td=3
	トレイ 4	-Td=4
用紙種別	なし	
	普通紙	-M=PL
	厚紙 1	-M=H1
	厚紙 1 裏面	-M=1B
	厚紙 2	-M=H2
	厚紙 2 裏面	-M=2B
	OHP用紙	-M=OH
	電飾フィルム	-M=OF
	専用光沢紙	-M=GL
	トレーシングペーパー	-M=TP
タックフィルム	-M=TF	

[DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP, DocuCentre C2100]

コントロール名称	入力値	オプション
カラーモード	カラー	-CM=Color
	白黒	-CM=BW
明るさ	明るい	-Br=2
	やや明るい	-Br=1
	標準	-Br=0
	やや暗い	-Br=-1
	暗い	-Br=-2
	なし	-Br=OF
RGB 色補正	標準	-CRD=ST
	写真	-CRD=PH
	プレゼンテーション	-CRD=PR
	Web ページ	-CRD=WB
印刷目的	なし	-CRD=OF
	階調優先	-Pt=FS
	精細度優先	-Pt=FN
印刷解像度	速度優先	-Pr=Fast
	画質優先	-Pr=Fine
カラー分解	ON	-CS
	OFF	
OHP 用合紙給紙トレイ	トレイ 1	-Td=1
	なし	
用紙種別	普通紙	-M=PL
	厚紙 1	-M=H1
	厚紙 1 裏面	-M=1B
	厚紙 2	-M=H2
	厚紙 2 裏面	-M=2B
	OHP 用紙	-M=OH
	上質紙	-M=FN
	再生紙	-M=RC
	うす紙	-M=TN
	ラベル	-M=LB

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

コントロール名称	入力値	オプション
カラーモード	カラー	-CM=Color
	白黒	-CM=BW
明るさ	明るい	-Br=2
	やや明るい	-Br=1
	標準	-Br=0
	やや暗い	-Br=-1
	暗い	-Br=-2
	なし	-Br=OF
RGB 色補正	標準	-CRD=ST
	写真	-CRD=PH
	プレゼンテーション	-CRD=PR
	Web ページ	-CRD=WB
	なし	-CRD=OF
印刷目的	自動	-Pt=AU
	階調優先	-Pt=FS
	精細度優先	-Pt=FN
	OHP フィルム向け	-Pt=OH
印刷解像度	高速	-Pr= Speed
	高画質	-Pr= Quality
	高精細	-Pr= Minute
カラー分解	ON	-CS
	OFF	
OHP 用合紙給紙トレイ	トレイ 1	-Td=1
	なし	
用紙種別	普通紙	-M=PL
	普通紙裏面	-M=PLB
	厚紙 1	-M=H1
	厚紙 1 裏面	-M=1B
	厚紙 2	-M=H2
	厚紙 2 裏面	-M=2B

OHP 用紙	-M=OH
上質紙	-M=FN
上質紙裏面	-M=FNB
再生紙	-M=RC
再生紙裏面	-M=RCB
うす紙	-M=TN
ラベル	-M=LB
コート紙 1	-M=C1
コート紙 1 裏面	-M=C1B
コート紙 2	-M=C2
コート紙 2 裏面	-M=C2B
封筒	-M=EN
はがき	-M=HA
はがき裏面	-M=HAB

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

コントロール名称	入力値	オプション
カラーモード設定	カラー	-CM=CMYK
	グレースケール	-CM=Gray
ハーフトーン	テキスト - 解像度優先	-CO=DT
	テキスト - 階調優先	,ST
	図・表・グラフ - 解像度優先	,DG
	図・表・グラフ - 階調優先	,SG
	写真 - 解像度優先	,DI
	写真 - 階調優先	,SI
明るさ	非常に明るい	-Br=3
	明るい	-Br=2
	やや明るい	-Br=1
	標準	-Br=0
	やや暗い	-Br=-1
	暗い	-Br=-2
	非常に暗い	-Br=-3
	用紙種別	普通紙
	普通紙裏面	-M=PD
	OHP用紙	-M=OH
	ラベル	-M=LB
	厚紙/封筒	-M=CV
	厚紙裏面	-M=CD
	専用光沢紙	-M=GL
	専用光沢紙裏面	-M=GD
	コート紙	-M=CT
	コート紙裏面	-M=TD
	ハガキ	-M=CS
	ハガキ裏面	-M=SD
	封筒	-M=EV
CMYKシミュレーション	SWOP-Corted	-Sm=SW
	DIC	-Sm=DI
	EuroScale	-Sm=EU
	OFF	-Sm=OF
RGBソース	EFIRGB	-Rs=ER
	sRGB	-Rs=SR
	Apple標準	-Rs=AP
	OFF	-Rs=OF
カラーレンダリング辞書	テキスト - 連続調	-CRD=PT
Color Laser Wind 3320PS用	テキスト - ビジネスグラフ	,BT
	ィック	
	テキスト - OHT/OHP	,OT
	図・表・グラフ - 連続調	,PG
	図・表・グラフ - ビジネスグ	,BG
	ラフィック	
	図・表・グラフ - OHT/OHP	,OG
	写真 - 連続調	,PI
	写真 - ビジネスグラフィッ	,BI
	ク	
写真 - OHT/OHP	,OI	

カラーレンダリング辞書 DocuPrint C625PS/C626PS 用	連続調	-CRD=PHO
	ビジネスグラフィック	,PRE
	絶対カラーメトリック	,ABS
	相対カラーメトリック	,REL

第7章 オプションの競合

オプションの競合について

UNIX フィルターの仕様により、ファイル形式、またはデバイスの設定を行うことで、UNIX フィルターオプションの競合が発生する場合があります。競合するオプションを設定するコントロールはインアクティブとなり値の設定ができなくなります。この章では、ファイル形式、デバイスの設定によりインアクティブとなるコントロールの一覧を示します。各コントロールの機能については「第4章 各画面の機能説明 (SunOS 4.x/Linux/HP-UX)」または「第5章 各画面の機能説明 (Solaris)」を参照してください。

7.1 ファイル形式により制限されるオプション

メイン画面のファイル名入力テキストボックスにファイル名を入力し、フォーカスを失ったときに競合する UNIX フィルターオプションを制限します。そのとき制限される UNIX フィルターオプションについて下記に示します。

指定ファイル形式	制限されるオプション
テキストファイル	印刷位置 高さ自動計算 : あり、なし 出力サイズ (幅、高さ) G4圧縮
イメージファイル	Nアップ指定 : あり、なし マージン指定 : 上、下、左、右 出力開始行 出力開始桁 出力行数 出力桁数 日本語フォント 英字フォント フォントサイズ タブ文字数 改ページコード (FF) 無視
ポストスクリプトファイル	Nアップ指定 : あり、なし マージン指定 : 上、下、左、右 出力開始行 出力開始桁 出力行数 出力桁数 日本語フォント 英字フォント フォントサイズ 印刷位置 高さ自動計算 : あり、なし 出力サイズ (幅、高さ) G4圧縮 タブ文字数 改ページコード (FF) 無視

7.2 デバイス設定により制限されるオプション

デバイス設定画面の「利用できるオプション」で設定を変更する事により制限される UNIX フィルターオプションの一覧を下記に示します。

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP]

デバイス設定	制限されるオプション
排紙トレイ：無 オフセットキャッチトレイ メールボックス フィニッシャー	排紙方法：オフセットキャッチトレイ、メールボックス メールボックス、フィニッシャー オフセットキャッチトレイ メールボックス フィニッシャー
両面ユニット：無	両面印刷：長辺とじ、短辺とじ
ハードディスク：無	電子ソート（部単位で印刷）
大容量トレイ：無	給紙方法：大容量トレイ

[DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP, DocuCentre C2100]

デバイス設定	制限されるオプション
給紙トレイ：1段構成	給紙方法：トレイ2、トレイ3、トレイ4
排紙トレイ：無 オフセットキャッチトレイ サイドトレイ フィニッシャー	排紙方法：オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ フィニッシャー オフセットキャッチトレイ サイドトレイ フィニッシャー
両面ユニット：無	両面印刷：長辺とじ、短辺とじ
ハードディスク：無	電子ソート（部単位で印刷）

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

デバイス設定	制限されるオプション
給紙トレイ：1段構成	給紙方法：トレイ2、トレイ3、トレイ4
排紙トレイ：無 オフセットキャッチトレイ サイドトレイ フィニッシャー	排紙方法：オフセットキャッチトレイ、サイドトレイ フィニッシャー オフセットキャッチトレイ サイドトレイ フィニッシャー
両面ユニット：無	両面印刷：長辺とじ、短辺とじ
ハードディスク：無	電子ソート（部単位で印刷）

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

デバイス設定	制限されるオプション
給紙トレイ：1段構成	給紙方法：トレイ2、トレイ3、トレイ4
特殊A3トレイ：無	給紙方法：SA3トレイ
ハードディスク：無	電子ソート（部単位で印刷）
両面ユニット：無	両面印刷：長辺とじ、短辺とじ

7.3 機能の組合せにより制限されるオプション

オプションによっては、組合せにより制限のあるオプションがあります。以下の組合せは指定ができません、また指定しても、指定通りの。以下に、同時に指定することのできない機能を示します。

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP]

	設定する機能	同時に指定できない機能
1	給紙方法：手差し	両面印刷
2	給紙方法：トレイ 1~4 大容量トレイ 指定無し	給紙方法：手差し
3	排出先：メールボックス	給紙方法：手差し 用紙サイズ：A5 はがき 往復はがき ステートメント 12x18 インチ SRA3
4	排出先：フィニッシャー	給紙方法：手差し 用紙サイズ：A5 12x18 インチ ユーザー定義用紙
5	オフセット排出：セット単位 ジョブ単位	用紙サイズ：A5 はがき 往復はがき ステートメント 12x18 インチ SRA3 排出先：メールボックス フィニッシャー
6	OHP 合紙	手差し用紙種類：OHP フィルム以外 給紙方法：手差し以外 用紙サイズ：はがき 往復はがき ステートメント SRA3 8x10 インチ 16 開
7	用紙サイズ：はがき 往復はがき ステートメント SRA3	給紙方法：手差し以外
8	用紙サイズ：12x18 インチ	両面印刷
9	RGB 色補正：補正を行わない	RGB 明るさ補正："補正を行わない"以外
10	手差し用紙種別	給紙方法：手差し以外

第7章 オプションの競合

[DocuPrint C2220/C2221、DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP,
DocuCentre C2100]

	設定する機能	同時に指定できない機能
1	給紙方法：トレイ 1~4 指定無し	給紙方法：手差し
2	OHP 合紙	手差し用紙種類：OHP フィルム以外 用紙サイズ：A6 B6 はがき 封筒長形 3号 12x18 インチ
3	用紙サイズ：A6 B6 はがき 12x18 インチ 封筒長形 3号	給紙方法：手差し以外 両面印刷
4	手差し用紙種別	給紙方法：手差し以外
5	イメージエンハンス	印刷解像度：標準、画質優先
6	カラーモード：白黒	CRD 色補正(指定が無効となります) RGB 明るさ補正(指定が無効となります)

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4405/C4400, DocuCentre-III C4405/C4400, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

	設定する機能	同時に指定できない機能
1	給紙方法：トレイ 1～4 指定無し	給紙方法：手差し
2	OHP 合紙	手差し用紙種類：OHP フィルム以外 用紙サイズ：A6 B6 7.25x10.5 インチ 12x18 インチ 12x19 インチ SRA3 はがき 封筒長形 3号 封筒長形 3号[洋] 封筒洋形 2号 封筒洋形 3号 封筒洋形 4号
3	用紙サイズ：A6 B6 7.25x10.5 インチ 12x18 インチ 12x19 インチ SRA3 はがき 封筒長形 3号 封筒長形 3号[洋] 封筒洋形 2号 封筒洋形 3号 封筒洋形 4号 往復はがき 5x7 インチ 11x15 インチ 表紙 A4	給紙方法：手差し以外 両面印刷

第7章 オプションの競合

	表紙レター	
4	手差し用紙種別	給紙方法：手差し以外
5	イメージエンハンス	印刷解像度：標準、画質優先
6	カラーモード：白黒	CRD 色補正(指定が無効となります) RGB 明るさ補正(指定が無効となります)

7.4 用紙種別により制限されるオプション

用紙種別設定を変更する事により制限される UNIX フィルターオプションの一覧を下記に示します。

[DocuPrint C2220/C2221、DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP、
DocuCentre C2100]

設定する機能	同時に指定できない機能
用紙種別：OHP シート	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424,
DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050,
DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d,
DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101,
ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I,
ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I,
ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200,
ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400,
ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200,
ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205,
ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400,
ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405,
ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500,
ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270,
ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275,
ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580,
DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

設定する機能	同時に指定できない機能
用紙種別：OHP シート	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン 用紙サイズ：A3、A4、A5、B4、B5、レター、 レジャー、フォリオ、リーガル、 8 開、16 開、5.5x8.5in、8x10in、 ユーザー定義用紙 1、 ユーザー定義用紙 2、 ユーザー定義用紙 3 以外

[Color Laser Wind 3320PS]

設定する機能	同時に指定できない機能
用紙種別：OHP シート	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン 用紙サイズ：A4、レター以外 カラーレンダリング辞書：各 OHT/OHP 辞書以外

用紙種別：ラベル	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン 用紙サイズ：A4、レター以外
用紙種別：厚紙・封筒	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン

[DocuPrint C625PS/C626PS]

設定する機能	同時に指定できない機能
用紙種別：OHP シート	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン カラーレンダリング辞書：連続調辞書、ビジネスグラフィック辞書
用紙種別：ラベル	給紙トレイ：手差しトレイ以外
用紙種別：厚紙・封筒 厚紙裏面 専用光沢紙(裏面) コート紙(裏面) ハガキ(裏面) 封筒	給紙トレイ：手差しトレイ以外 排紙トレイ：フェースダウン

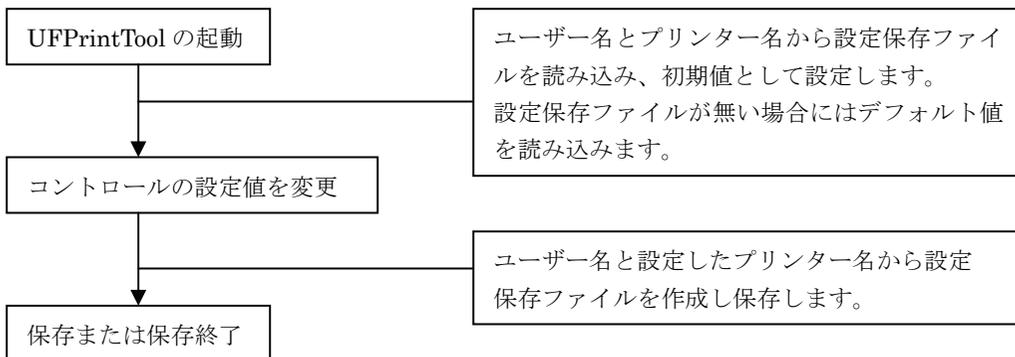
第8章 設定保存ファイル

コントロール変更内容の保存・読み込み

UFPrintTool では終了時に変更内容を保存する事が可能です。この章では各コントロールの変更内容の保存と起動時の反映について説明します。

8.1 仕組みについて

UFPrintTool の変更内容の保存・読み込みは以下のように行われます。



8.2 設定保存ファイル

UFPrintTool では変更内容の保存また読み込みは、設定保存ファイルに対して行います。このファイルは指定したプリンターによって名前が変更されます。また、ファイルは UFPrintTool を起動したユーザーの環境変数 HOME で示されるホームディレクトリに格納されます。従って、すべてのユーザーがプリンターごとの設定保存ファイルを作成することが可能となります。以下に設定保存ファイルの命名規則を示します。なお、設定保存ファイルは隠しファイルとして作成されます。

補足 ▶ 隠しファイルは「ls -a」で表示されます。

<命名規則>

`$HOME/.【選択したプリンター】. ufg`

(例) ログイン名「Ufilter」で UFPrintTool を起動し、プリンター「PHOENIX」を選択して変更内容を保存して終了した場合には Ufilter のホームディレクトリに「.PHOENIX.ufg」というファイルが作成されます。

8.3 変更内容の読み込み

UFPrintTool で変更した内容を読み込むには起動オプションでプリンター名を指定してUFPrintTool を起動します。起動オプションについては「3.5 UFPrintTool の起動オプション」を参照してください。

注記 ▶ 必ずプリンター名を指定してください。指定しない場合はufptool のデフォルト値を読み込みます。設定保存ファイルが存在しない場合、または設定値が不正の場合にもデフォルト値を読み込みます。

(例) プリンター名「PHOENIX」の設定保存ファイルを読み込んで起動する場合

```
./ufptool -PPHOENIX
```

これで、プリンター「PHOENIX」の設定内容ファイルを読み込みます。

8.4 変更内容の保存

変更内容を保存して終了するには各コントロールを変更後、<メイン画面>の「設定保存」ボタンを押下、もしくは<終了画面>の「保存終了」ボタンを押下します。変更した内容が設定保存ファイルに保存されます。

注記 ▶ 必ずプリンター名を指定して下さい。指定しない場合は変更したコントロールは全て破棄されます。

8.5 設定保存ファイルの内容

設定保存ファイルは UFPrintTool で設定変更できる全コントロールについて値を設定するテキストファイルです。下記にデフォルト設定ファイルの内容について示します。

[DocuPrint C1250, DocuColor 1250/1250 CP, DocuCentre Color 500/500 CP]

```
# MAIN
MAIN_INPUT_TRAY=AUTO          # 給紙方法
MAIN_PAPER_SIZE=A4           # 用紙サイズ
MAIN_N_UP=1UP                # Nup 指定
MAIN_RANDSCAPE=TATE          # 用紙の向き
MAIN_DUPLEX=NONE             # 両面印刷
MAIN_OUTPUT_TRAY=FACEDOWN    # 排紙方法
MAIN_NUM_COPY=1              # 部数指定
MAIN_PS_OPTION=OFF           # 強制 PS オプション
MAIN_SORT=OFF                # 部単位印刷
MAIN_CF=OFF                  # 手差し用紙向き修正
MAIN_OFFSET=JOB              # オフセット排出
# BLANK
BLANK_UNIT=INCH              # 余白設定方法
BLANK_TOP=0.00               # 上マージン
BLANK_BOTTOM=0.00            # 下マージン
BLANK_RIGHT=0.00             # 右マージン
BLANK_LEFT=0.00              # 左マージン
BLANK_START_LINE=0           # 出力開始行
BLANK_START_KETA=0           # 出力開始桁
BLANK_LINE_NUM=0             # 出力行数
BLANK_KETA_NUM=0             # 出力桁数
# FONT
FONT_JAPANESE=Ryumin-Light-H # 日本語フォント
FONT_ENGLISH=Ryumin-Light-RKSJ-H # 英語フォント
FONT_SIZE=10                  # フォントサイズ
# SPECIAL
SPECIAL_TAB=8                 # タブ文字数
SPECIAL_FF=OFF                # 改ページコード無視
# IMAGE
IMAGE_POS_LEFT=0.25           # 印刷位置 (左)
IMAGE_POS_BOTTOM=0.25         # 印刷位置 (下)
IMAGE_HIGH_AUTO=ON            # 高さ自動計算
IMAGE_WIDTH=2.00              # 印刷サイズ (幅)
IMAGE_HEIGHT=2.00             # 印刷サイズ (高さ)
IMAGE_G4=OFF                  # G4 圧縮
```

```
# DEVICE
DEVICE_IMAGEENHANCE=OFF          # イメージエンハンス
DEVICE_TONERSAVE=OFF             # トナーセーブ
DEVICE_INPUT_TRAY=4              # 給紙トレイの段数
DEVICE_OUTPUT_TRAY=NONE          # 出力トレイ
DEVICE_DUPLEX_UNIT=OFF           # 両面印刷ユニット
DEVICE_HARDDISK=OFF              # ハードディスクの有無
DEVICE_HCF=OFF                   # 大容量トレイの有無
# COLOR
COLOR_COLOR_MODE=AUTO            # カラーモード
COLOR_BRIGHT=0                  # 明るさ
COLOR_CS=OFF                     # カラー分解
COLOR_RGB_SOURCE=OFF             # RGB ソース
COLOR_PAPER_KIND=PLAIN           # 手差し用紙種別
COLOR_TARGET=TEXT                # 印刷目的
COLOR_RESOLUTION=FAST            # 印刷解像度
COLOR_OHP_TD=AUTO                # OHP 用合紙
# CUSTOM
PAPER1_WIDTH=148.5               # ユーザー定義用紙 1 (幅)
PAPER1_HEIGHT=200.4             # ユーザー定義用紙 1 (高さ)
PAPER1_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER2_WIDTH=148.5               # ユーザー定義用紙 2 (幅)
PAPER2_HEIGHT=200.4             # ユーザー定義用紙 2 (高さ)
PAPER2_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER3_WIDTH=148.5               # ユーザー定義用紙 3 (幅)
PAPER3_HEIGHT=200.4             # ユーザー定義用紙 3 (高さ)
PAPER3_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
```

[DocuPrint C2220/C2221, DocuCentre Color 400 CP/320 CP/240 CP/160 CP,
DocuCentre C2100]

# MAIN	
MAIN_INPUT_TRAY=AUTO	# 給紙方法
MAIN_PAPER_SIZE=A4	# 用紙サイズ
MAIN_N_UP=1UP	# Nup 指定
MAIN_RANDSCAPE=TATE	# 用紙の向き
MAIN_DUPLEX=NONE	# 両面印刷
MAIN_OUTPUT_TRAY=FACEDOWN	# 排紙方法
MAIN_NUM_COPY=1	# 部数指定
MAIN_PS_OPTION=OFF	# 強制 PS オプション
MAIN_SORT=OFF	# 部単位印刷
MAIN_OFFSET=JOB	# オフセット排出
# BLANK	
BLANK_UNIT=INCH	# 余白設定方法
BLANK_TOP=0.00	# 上マージン
BLANK_BOTTOM=0.00	# 下マージン
BLANK_RIGHT=0.00	# 右マージン
BLANK_LEFT=0.00	# 左マージン
BLANK_START_LINE=0	# 出力開始行
BLANK_START_KETA=0	# 出力開始桁
BLANK_LINE_NUM=0	# 出力行数
BLANK_KETA_NUM=0	# 出力桁数
# FONT	
FONT_JAPANESE=HeiseiMin-W3-H	# 日本語フォント
FONT_ENGLISH= HeiseiMin -W3-RKSJ-H	# 英語フォント
FONT_SIZE=10	# フォントサイズ
# SPECIAL	
SPECIAL_TAB=8	# タブ文字数
SPECIAL_FF=OFF	# 改ページコード無視
# IMAGE	
IMAGE_POS_LEFT=0.25	# 印刷位置 (左)
IMAGE_POS_BOTTOM=0.25	# 印刷位置 (下)
IMAGE_HIGH_AUTO=ON	# 高さ自動計算
IMAGE_WIDTH=2.00	# 印刷サイズ (幅)
IMAGE_HEIGHT=2.00	# 印刷サイズ (高さ)
IMAGE_G4=OFF	# G4 圧縮

```
# DEVICE
DEVICE_IMAGEENHANCE=OFF          # イメージエンハンス
DEVICE_TONERSAVE=OFF             # トナーセーブ
DEVICE_INPUT_TRAY=1              # 給紙トレイの段数
DEVICE_OUTPUT_TRAY=NONE         # 出力トレイ
DEVICE_DUPLEX_UNIT=OFF          # 両面印刷ユニット
DEVICE_HARDDISK=OFF             # ハードディスクの有無
# COLOR
COLOR_COLOR_MODE=Color          # カラーモード
COLOR_BRIGHT=0                  # 明るさ
COLOR_RGB_SOURCE=OFF            # RGB ソース
COLOR_PAPER_KIND=PLAIN         # 手差し用紙種別
COLOR_TARGET=TEXT               # 印刷目的
COLOR_RESOLUTION=FAST          # 印刷解像度
COLOR_OHP_TD=AUTO               # OHP 用合紙
# CUSTOM
PAPER1_WIDTH=100.2              # ユーザー定義用紙 1 (幅)
PAPER1_HEIGHT=139.7            # ユーザー定義用紙 1 (高さ)
PAPER1_CF=OFF                   # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER2_WIDTH=100.               # ユーザー定義用紙 2 (幅)
PAPER2_HEIGHT=139.7            # ユーザー定義用紙 2 (高さ)
PAPER2_CF=OFF                   # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER3_WIDTH=100.2              # ユーザー定義用紙 3 (幅)
PAPER3_HEIGHT=139.7            # ユーザー定義用紙 3 (高さ)
PAPER3_CF=OFF                   # ユーザー定義用紙向き修正有無
```

[DocuPrint C3530, DocuPrint C3540/C3140/C3250, DocuPrint C2426, DocuPrint C2424, DocuPrint C3200 A, DocuPrint C5450, DocuPrint C3050, DocuPrint C2250, DocuPrint C3360, DocuPrint C3350, DocuPrint C5000 d, DocuCentre Color a450/a360/a250/f450/f360/f250, DocuCentre C2101/C1101, ApeosPort C4535 I/C3626 I/C2521 I, DocuCentre C4535 I/C3626 I/C2521 I, ApeosPort C7550 I/C6550 I/C5540 I, DocuCentre C7550 I/C6550 I/C5540 I, ApeosPort-II C4300/C3300/C2200, DocuCentre-II C4300/C3300/C2200, ApeosPort-II C7500/C6500/C5400, DocuCentre-II C7500/C6500/C5400, ApeosPort-III C3300/C2200, DocuCentre-III C3300/C2200, ApeosPort-III C3305/C2205, DocuCentre-III C3305/C2205, ApeosPort-III C4400, DocuCentre-III C4400, ApeosPort-III C4405, DocuCentre-III C4405, ApeosPort-III C7600/C6500/C5500, DocuCentre-III C7600/C6500/C5500, ApeosPort-IV C5570/C4470/C3370/C2270, DocuCentre-IV C5570/C4470/C3370/C2270, ApeosPort-IV C5575/C4475/C3375/C2275, DocuCentre-IV C5575/C4475/C3375/C2275, ApeosPort-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C7780/C6680/C5580, DocuCentre-IV C2260, DocuCentre-IV C2263]

```
# MAIN
MAIN_INPUT_TRAY=AUTO           # 給紙方法
MAIN_PAPER_SIZE=A4             # 用紙サイズ
MAIN_N_UP=1UP                  # Nup 指定
MAIN_RANDSCAPE=TATE            # 用紙の向き
MAIN_DUPLEX=NONE               # 両面印刷
MAIN_OUTPUT_TRAY=FACEDOWN      # 排紙方法
MAIN_NUM_COPY=1                # 部数指定
MAIN_PS_OPTION=OFF             # 強制 PS オプション
MAIN_SORT=OFF                  # 部単位印刷
MAIN_OFFSET=JOB                # オフセット排出
# BLANK
BLANK_UNIT=INCH                # 余白設定方法
BLANK_TOP=0.00                 # 上マージン
BLANK_BOTTOM=0.00              # 下マージン
BLANK_RIGHT=0.00               # 右マージン
BLANK_LEFT=0.00                # 左マージン
BLANK_START_LINE=0             # 出力開始行
BLANK_START_KETA=0             # 出力開始桁
BLANK_LINE_NUM=0               # 出力行数
BLANK_KETA_NUM=0               # 出力桁数
# FONT
FONT_JAPANESE=Ryumin-Light-H   # 日本語フォント
FONT_ENGLISH= Ryumin-Light-RKSJ-H # 英語フォント
FONT_SIZE=10                   # フォントサイズ
# SPECIAL
SPECIAL_TAB=8                  # タブ文字数
SPECIAL_FF=OFF                 # 改ページコード無視
# IMAGE
IMAGE_POS_LEFT=0.25            # 印刷位置 (左)
IMAGE_POS_BOTTOM=0.25          # 印刷位置 (下)
```

IMAGE_HIGH_AUTO=ON	# 高さ自動計算
IMAGE_WIDTH=2.00	# 印刷サイズ (幅)
IMAGE_HEIGHT=2.00	# 印刷サイズ (高さ)
IMAGE_G4=OFF	# G4 圧縮

```
# DEVICE
DEVICE_IMAGEENHANCE=OFF          # イメージエンハンス
DEVICE_TONERSAVE=OFF             # トナーセーブ
DEVICE_INPUT_TRAY=1              # 給紙トレイの段数
DEVICE_OUTPUT_TRAY=NONE          # 出力トレイ
DEVICE_DUPLEX_UNIT=OFF           # 両面印刷ユニット
DEVICE_HARDDISK=OFF              # ハードディスクの有無
# COLOR
COLOR_COLOR_MODE=Color           # カラーモード
COLOR_BRIGHT=0                  # 明るさ
COLOR_RGB_SOURCE=OFF             # RGB ソース
COLOR_PAPER_KIND=PLAIN           # 手差し用紙種別
COLOR_TARGET=AUTO                # 印刷目的
COLOR_RESOLUTION=SPEED           # 印刷解像度
COLOR_OHP_TD=AUTO                # OHP 用合紙
# CUSTOM
PAPER1_WIDTH=100.2               # ユーザー定義用紙 1 (幅)
PAPER1_HEIGHT=139.7              # ユーザー定義用紙 1 (高さ)
PAPER1_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER2_WIDTH=100.                # ユーザー定義用紙 2 (幅)
PAPER2_HEIGHT=139.7              # ユーザー定義用紙 2 (高さ)
PAPER2_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
PAPER3_WIDTH=100.2               # ユーザー定義用紙 3 (幅)
PAPER3_HEIGHT=139.7              # ユーザー定義用紙 3 (高さ)
PAPER3_CF=OFF                    # ユーザー定義用紙向き修正有無
```

[Color Laser Wind 3320PS, DocuPrint C625PS/C626PS]

```
# MAIN
MAIN_INPUT_TRAY=AUTO          # 給紙方法
MAIN_PAPER_SIZE=A4           # 用紙サイズ
MAIN_N_UP=1UP                # Nup 指定
MAIN_RANDSCAPE=TATE          # 用紙の向き
MAIN_OUTPUT_TRAY=FACEDOWN    # 排紙方法
MAIN_NUM_COPY=1              # 部数指定
MAIN_PS_OPTION=OFF           # 強制 PS オプション
MAIN_SORT=OFF                 # 部単位印刷
MAIN_DUPLEX=NONE             # 両面印刷

# BLANK
BLANK_UNIT=INCH              # 余白設定方法
BLANK_TOP=0.00               # 上マージン
BLANK_BOTTOM=0.00           # 下マージン
BLANK_RIGHT=0.00            # 右マージン
BLANK_LEFT=0.00             # 左マージン
BLANK_START_LINE=0          # 出力開始行
BLANK_START_KETA=0          # 出力開始桁
BLANK_LINE_NUM=0            # 出力行数
BLANK_KETA_NUM=0            # 出力桁数

# FONT
FONT_JAPANESE=Ryumin-Light-H # 日本語フォント
FONT_ENGLISH=Ryumin-Light-RKSJ-H # 英語フォント
FONT_SIZE=10                 # フォントサイズ

# SPECIAL
SPECIAL_TAB=8                # タブ文字数
SPECIAL_FF=OFF               # 改ページコード無視

# IMAGE
IMAGE_POS_LEFT=0.25          # 印刷位置 (左)
IMAGE_POS_BOTTOM=0.25        # 印刷位置 (下)
IMAGE_HIGH_AUTO=ON           # 高さ自動計算
IMAGE_WIDTH=2.00             # 印刷サイズ (幅)
IMAGE_HEIGHT=2.00           # 印刷サイズ (高さ)
IMAGE_G4=OFF                 # G4 圧縮
```

```

# DEVICE
DEVICE_INPUT_TRAY=1          # 給紙トレイの段数
DEVICE_SA3_TRAY=OFF         # 特殊 A3 トレイ
DEVICE_HARDDISK=OFF        # ハードディスク
DEVICE_DUPLEX_UNIT=OFF     # 両面印刷ユニット
# COLOR
COLOR_COLOR_MODEL=color     # カラーモデル
COLOR_HALF_TONE_TXT=detail  # テキスト用ハーフトーン
COLOR_HALF_TONE_GRA=smooth  # グラフィック用ハーフトーン
COLOR_HALF_TONE_IMA=smooth  # 写真用ハーフトーン
COLOR_DIC_TXT=photgraphic   # テキスト用カラーレンダリング辞書
COLOR_DIC_GRA=photgraphic   # グラフィック用カラーレンダリング辞書
COLOR_DIC_IMA=photgraphic   # 写真用カラーレンダリング辞書
COLOR_DIC_C625=PRE         # DocuPrint C625PS/C626PS 用
                             カラーレンダリング辞書
COLOR_BRIGHT=0            # 明るさ
COLOR_PAPER_KIND=plain     # 手差し用紙種別
COLOR_RGB_SOURCE=sRGB     # RGB ソース
COLOR_CMYK_SIMU=OFF       # CMYK シミュレーション
COLOR_SELECT_CRD=1        # CRD 選択種別
# CUSTOM
PAPER1_RANGE=mm           # ユーザー定義用紙 1 (単位)
PAPER1_WIDTH=86.1         # ユーザー定義用紙 1 (幅)
PAPER1_HEIGHT=148.2      # ユーザー定義用紙 1 (高さ)
PAPER2_RANGE=mm           # ユーザー定義用紙 2 (単位)
PAPER2_WIDTH=86.1         # ユーザー定義用紙 2 (幅)
PAPER2_HEIGHT=148.2      # ユーザー定義用紙 2 (高さ)
PAPER3_RANGE=mm           # ユーザー定義用紙 3 (単位)
PAPER3_WIDTH=86.1         # ユーザー定義用紙 3 (幅)
PAPER3_HEIGHT=148.2      # ユーザー定義用紙 3 (高さ)

```

第9章 エラーメッセージ

9.1 エラーメッセージ一覧

エラーメッセージの一覧を下記に示します。

出力時	エラーメッセージ	原因
印刷ボタン押下	ファイル名が設定されていません	印刷ファイルが設定されていません
	プリンター名が選択されていません	印刷プリンターが設定されていません
	指定されたファイルは存在しません	指定したファイルが存在しません
起動時	設定保存ファイルの内容が不正です。 デフォルトの設定を読み込みます。	設定保存ファイルの設定値が許容範囲 を超えています
	指定されたプリンターは存在しません	起動オプションで指定したプリンター がシステムに登録されていません
ファイル選択時	指定されたファイルは存在しません	指定したファイルが存在しません

用語の説明

【EUC テキストファイル】

UNIX で日本語文字コードとして広く用いられている EUC 拡張 UNIX コード (EUC) で書かれたファイルです。

【SunRaster ファイル】

SunOS で広く用いられているビットマップイメージフォーマットで作成されたイメージファイルです。

【TIFF ファイル】

画像処理の分野で広く用いられているビットマップイメージフォーマットで作成されたイメージファイルです。

【XWD ファイル】

X Window システムをサポートする多くのプラットフォームで広く用いられているビットマップフォーマット (X11 Window Dump 形式) で作成されたイメージファイルです。

【PDF ファイル】

米国 **Adobe Systems** 社がデジタル書類によるコミュニケーションを実現するために開発したファイル形式です。

【スーパーユーザー】

ログイン名が「root」で、マシンを管理するための権限を持っているユーザーです。

【リモートプリンター】

リモートワークステーションから利用するプリンターのことです。

【リモートワークステーション】

プリンターとシリアルケーブルで接続されていないネットワーク上のワークステーションのことです。

【ローカルプリンター】

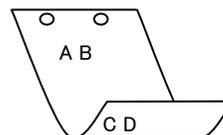
ローカルワークステーションから利用するプリンターのことです。

【ローカルワークステーション】

プリンターとシリアルケーブルで接続されたワークステーションのことです。

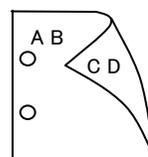
【短辺とじ両面印刷】

用紙の短いほうの辺をとじて両面印刷することです。



【長辺とじ両面印刷】

用紙の長いほうの辺をとじて両面印刷することです。



索引

あ

アイコンから起動する場合 11

い

インストールの前提条件 6

インストール手順について 6

え

エラーメッセージ一覧 139

か

画像詳細設定画面 72

カラー設定画面 49

こ

コマンドラインから起動する場合 10

し

使用環境 2

せ

設定保存ファイル 127

た

対象プリンター 3

て

デバイス設定画面 75

デバイス設定画面 37

と

特殊文字設定画面 36, 74

ふ

ファイル選択画面 29

フォント 33

フォント設定画面 70

フォント設定画面 33

め

メイン画面 23, 59

ゆ

ユーザー定義用紙設定画面 45

よ

余白設定画面 31, 67

漢字

画像詳細設定画面 34

サポートお問い合わせは...

この商品のセットアップ・操作・機能などについてのお問い合わせは、
エイセル株式会社 製品サポート係までご連絡ください。

エイセル株式会社 製品サポート係

E-Mail info-unixfilter@acel.co.jp
FAX 03-3230-0010
※受付時間 平日 9:30～12:00, 13:00～17:00
 土日・祝祭日・当社指定休日を除く
URL http://www.acel.co.jp

なお、お問い合わせいただく際には、以下の項目をご確認ください。

- UNIX Filter のバージョン
- ご使用中のパソコンの機種名および動作環境
- メモリ・ディスク容量や周辺機器の機種名など
- エラーメッセージが表示されている場合は、そのメッセージの内容
- 現象が起きた場合の詳細な手順がお分かりであれば、その内容

SunOS、Solaris、HP-UX、Linux 対応

共通デスクトップ環境専用

PostScript®プリンター用 ユーティリティソフトウェア

UFPrintTool ユーザーズガイド

2011年10月 第3版 第23刷

発行所 エイセル株式会社

住 所 〒102-0084 東京都千代田区二番町9

著 者 ©Copyright 1998 – 2011 by エイセル株式会社

[本書の内容は、断りなく変更することがあります。]